

WebARENA
Suite2

ご利用の手引き

第3版

株式会社 NTTPC コミュニケーションズ

目次

目次	1
1. Suite2 サーバを使用するために	2
2. 管理ツール	3
3. アカウント	5
3 - 1. Web ユーザの作成	5
(1) 1ユーザずつ作成する場合	5
(2) 一括登録する場合	6
(3) Web 特権ユーザの作成	7
3 - 2. メールユーザの作成	10
(1) 1ユーザずつ作成する場合	10
(2) 一括登録する場合	11
3 - 3. メールユーザの転送設定	13
3 - 4. メーリングリストの設定	15
4. ホームページデータの転送	17
4 - 1. FTP ソフトの設定	18
4 - 2. ホームページデータの転送	20
5. 電子メール	23
(1) SMTP 利用制限	23
(2) ウイルスチェック	23
(3) メールサイズの制限	24
(4) メール配送制限	25
(5) メールソフトの設定	25
(6) Web メール	26
6. パスワードの変更・再発行	32
(1) 管理者用(admin)パスワードの変更	32
(2) 管理者用(admin)パスワードの再発行	33
(3) Web ユーザのパスワードの変更	35
(4) メールユーザのパスワードの変更	37
7. SSL オプションサービス	38
(1) CSR の作成	38
(2) SSL サーバ ID(証明書)の申請	41
(3) SSL オプションサービス申込み	41
(4) SSL の利用	44
(5) ドメイン名使用許諾書の発行	45
8. ディスク容量	48
(1) 契約ディスク容量の変更	48
(2) ディスク容量配分の変更	50
9. こんなときは?	52
10. お問い合わせ先一覧	55

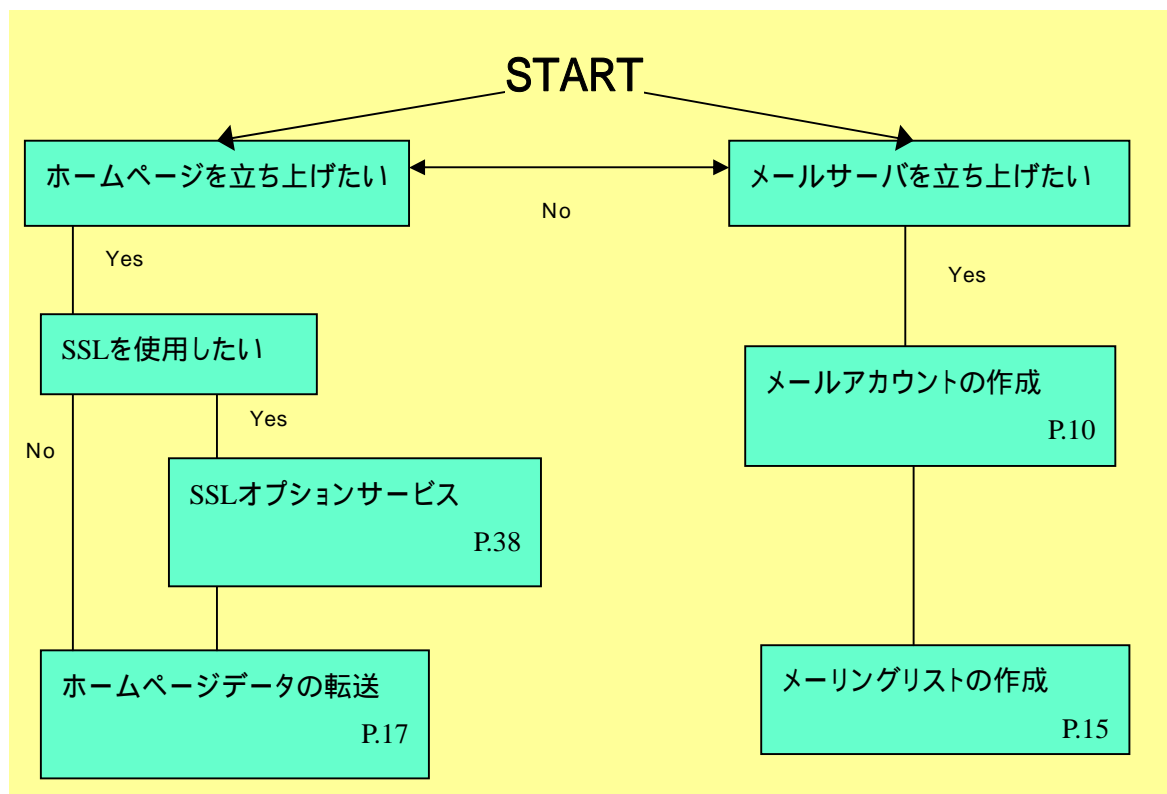
【お知らせ】

今後、「新サービスの開始、サービスメニューの変更、追加、メンテナンス情報」等に関する弊社からのご連絡につきましては、管理者用メールアドレス「admin@XXXX(お客さまドメイン名)」に送付させていただきますので、随時ご確認いただきますようお願いいたします。admin@宛のメール受信方法は「5. 電子メール」をご覧ください。

1. Suite2 サーバを使用するために

Suite2 サーバはお客さま独自ドメイン名または ARENA サブドメイン名を用いて、Web サーバやメールサーバを運用して頂くサービスです。

しかしながら、Suite2の契約が完了しただけではWebサーバ、メールサーバとして運用する事はできません。運用するためにお客さまに行なっていただく作業をご案内します。



2. 管理ツール

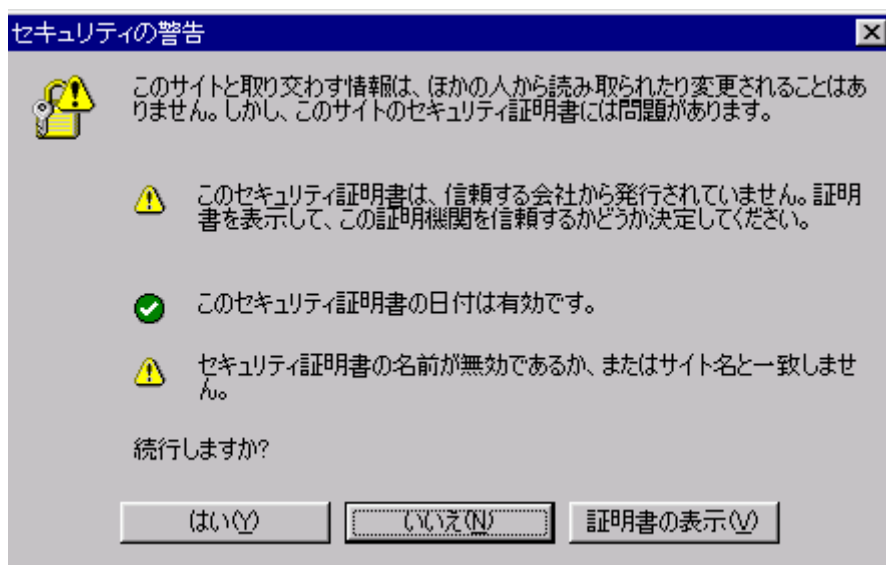
実際にサーバを利用するための設定作業をご説明いたします。

以下の URL に接続してみてください。

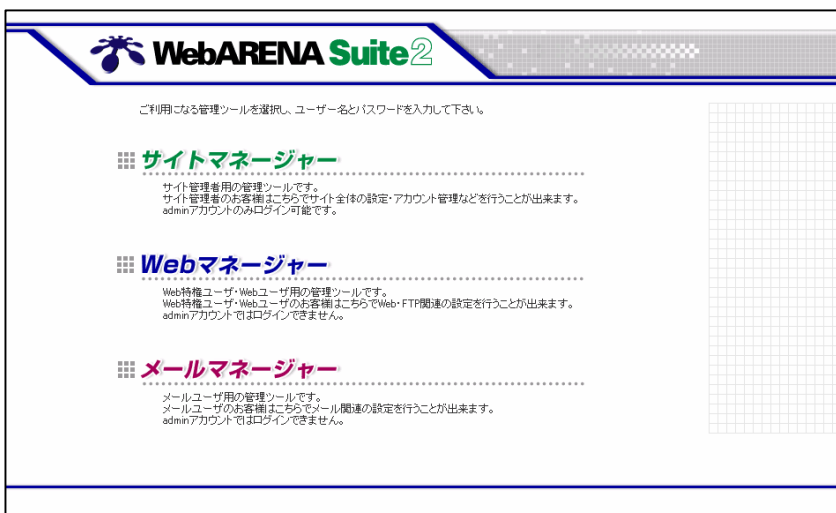
[https://\(お客様の IP アドレス\):8080/](https://(お客様の IP アドレス):8080/)

例) <https://192.168.222.111:8080/>

ページにアクセスした際、ほとんどのブラウザでは下のようなセキュリティ警告が表示されますが、これは管理ツールの SSL サーバの証明書が弊社のセルフサインによって作られているため、問題はありません。「はい」をクリックして進めて下さい。



お客様がサービスをご利用になるために必要な、設定作業等を行うための入り口が表示されます。表示される内容は下記になります。



「サイトマネージャー」

サイト全体の管理を行うための管理ツールです。アカウントの管理、ディスク容量の管理、Web・メールの各種設定を行えます。なお、「サイトマネージャー」を使用できるのはサイト管理者のみです。

ログイン方法

「サイトマネージャー」のリンクをクリックしてください。

認証用のダイアログが表示されたらサイト管理者のアカウント(admin)と管理者用(admin)パスワードを入力します。

ユーザ名: admin パスワード: お客さまにて設定した admin パスワード

「ウェブマネージャー」

Web 特権ユーザと Web ユーザが、パスワードの変更・アクセス制御の設定などを行うための管理ツールです。「ウェブマネージャー」を使用できるのは Web 特権ユーザ・Web ユーザです。

「メールマネージャー」

メールユーザが、パスワードの変更・メール転送設定などを行うための管理ツールです。

「メールマネージャー」を使用できるのはメールユーザです。

3. アカウント

アカウントの種類

アカウントは以下の 5 種類です。

- ・サイト管理者...admin
- ・Web 特権ユーザ...(Webadmin1/Webadmin2/Webadmin3)
- ・Web ユーザ
- ・メールユーザ
- ・AnonymousFTP

容量制限

アカウント1つずつに対して容量制限を設けることができます。容量制限は「サイトマネージャー」で設定します。

パスワードの変更

パスワードの変更は「サイトマネージャー」から行なって下さい。

3 - 1.Web �ーザの作成

(1) 1ユーザずつ作成する場合

新しく Web ユーザ用アカウントを作成してみましょう。

設定はブラウザを使用して、「サイトマネージャー」から行ないます。

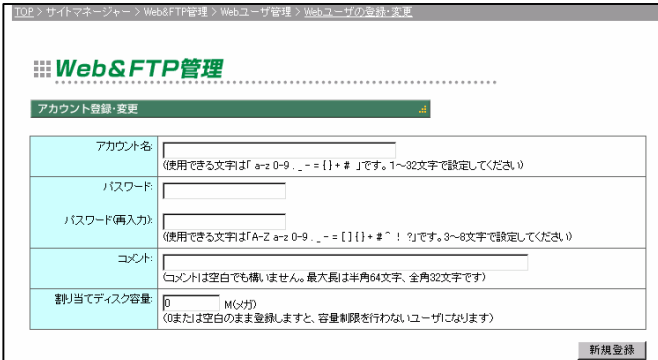
1) 「サイトマネージャー」にログイン

2) Web ユーザの登録・変更 を選択

「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー

[Web & FTP 管理]-[Web ユーザ管理]-[Web ユーザの登録・変更]を選択

3) ユーザ情報を入力



The screenshot shows a web browser window with the URL `http://OR>サイトマネージャー>Web&FTP管理>Webユーザ管理>Webユーザの登録・変更`. The page title is **Web&FTP管理**. Below the title is a navigation bar with **アカウント登録・変更** selected. The main content area contains a registration form with the following fields:

アカウント名	<input type="text"/>	<small>(使用できる文字は「a-z 0-9 _ - = {} * 」です。1~32文字で設定してください)</small>
パスワード	<input type="password"/>	
パスワード(再入力)	<input type="password"/>	<small>(使用できる文字は「A-Z a-z 0-9 _ - = [] { } * 」です。3~8文字で設定してください)</small>
コメント	<input type="text"/>	<small>(コメントは空白でも構いません。最大長は半角64文字、全角32文字です)</small>
割り当てディスク容量	<input type="text" value="0"/> M(メガ)	<small>(0または空白のまま登録しますと、容量制限を行わないユーザになります)</small>

At the bottom right of the form is a button labeled **新規登録**.

それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

アカウント名	作成するユーザ用アカウント
パスワード	作成するユーザ用アカウントのパスワード
パスワード(再入力用)	作成するユーザ用アカウントのパスワード
コメント	作成するアカウントに対する説明 (空欄でも構いません。)
割り当てディスク容量	作成するアカウントに割り当てるディスク容量

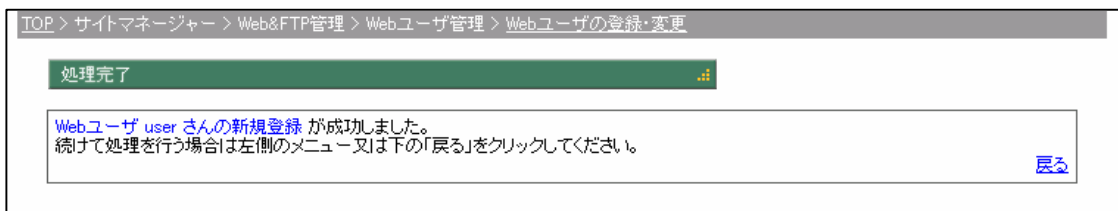
【ご注意】

- ・ Web の案内に従って作成してください。

新規登録 ボタンをクリックしてください。

4) Web ユーザ登録の完了

正常にユーザアカウントが作成されると、下記のように表示されます。



以上で Web ユーザの作成は終了です。

(2) 一括登録する場合

1) 「サイトマネージャー」にログイン

2) Web ユーザの一括追加 を選択

「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー

[Web & FTP 管理]-[Web ユーザ管理]-[Web ユーザの一括追加]を選択

3) ユーザ情報を入力

入力欄に以下の情報を入力してください。

「ユーザ名,パスワード,最大容量,コメント」の書式で ご記入ください。コメントは省略しても結構です。区切りは「,(カンマ)」となります。最大容量を設けたくない場合は 0 を記入してください。

TOP > サイトマネージャー > Web&FTP管理 > Webユーザ管理 > Webユーザー一括追加

Web&FTP管理

アカウント一括追加

アカウント一括追加

```

user,pass,0,example
user1,pass1,10,例
a-user,a-pass,15
        
```

一括登録するアドレスを[ユーザー名,パスワード,最大容量,コメント]の書式でご記入ください。
 例: [user1,password,0,コメント] (コメントは省略可能です) 2つ以上追加する場合は改行で区切ってください

- 区切りは、(カンマ)です。最大容量を設けたくない場合は0を記入してください。
- 一回の処理で最大128ユーザまで追加可能です。
- 途中でブラウザを切れた場合でも処理は最後まで行われます。(システムエラーが発生した場合のみそこで処理が中断します)

登録 リセット

アカウントごとに改行して
 入力してください。

【ご注意】

- Web の案内に従って作成してください。
- 一括登録可能な最大アカウント数は 128 となっております。

登録 ボタンをクリックしてください。

4) ユーザ登録の完了

正常にユーザアカウントが作成されると、下記のように表示されます。

TOP > サイトマネージャー > Web&FTP管理 > Webユーザ管理 > Webユーザー一括追加

処理完了

Web ユーザの一括追加 が成功しました。
 続けて処理を行う場合は左側のメニュー又は下の「戻る」をクリックしてください。

[戻る](#)

*処理結果の表示には少々時間がかかる場合があります。多量のユーザを追加した場合はこのままお待ちください。

user 成功
 user1 成功
 a-user 成功

以上で Web ユーザの作成は終了です。

(3) Web 特権ユーザの作成

Web 特権ユーザはサイト管理者にかわって Web を管理するためのアカウントです。Web コンテンツの設置に限り、サイト管理者と同等の権限を持ちます。

サイト管理者と Web 特権ユーザのアカウント名・パスワードはそれぞれ別々になりますので、契約者以外のお客さまに Web の管理を委託する場合はこのアカウントを付与すれば、契約情報の変更権限やアカウントの作成権限を渡さずに、Web コンテンツの管理権限だけを委譲することができます。

1) 「サイトマネージャー」にログイン

2) 特権ユーザの作成 を選択

「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー

[Web & FTP 管理]-[Web ユーザ管理]-[特権ユーザの作成]を選択

3) ユーザ情報を入力

作成する特権ユーザのアカウントにチェックを入れ、パスワードを入力してください。

TOP > サイトマネージャー > Web&FTP管理 > Webユーザ管理 > Web特権ユーザの作成

Web&FTP管理

Web特権ユーザの作成

■ Web特権ユーザの作成

ここで作成したユーザは一般ユーザと異なり、
<http://test-w.pr.arena.ne.jp/>の直下にファイルをアップする事と
 CGIを使用できるといふ特別な権利を有します。
 ただし、Web特権ユーザはここで作成した他のWeb特権ユーザや、
 adminが置いたファイルなどを消す事ができてしまうので、扱いには十分注意してください。
 (Webユーザと区別するため、名前はこちらに表示されているものから変更することはできません)

<input checked="" type="checkbox"/>	webadmin1	passwd:	*****
<input checked="" type="checkbox"/>	webadmin2	passwd:	*****
<input type="checkbox"/>	webadmin3	passwd:	

登録・変更

【ご注意】

- ・Web の案内に従って作成してください。
- ・アカウント名は変更出来ません。

登録・変更 ボタンをクリックしてください。

4) ユーザ登録の完了

正常にユーザアカウントが作成されると、下記のように表示されます。

TOP > サイトマネージャー > Web&FTP管理 > Webユーザ管理 > Web特権ユーザの作成

処理完了

webadmin1 を使用可能に変更 が成功しました。
続けて処理を行う場合は左側のメニュー又は下の「戻る」をクリックしてください。

[戻る](#)

処理完了

webadmin2 を使用可能に変更 が成功しました。
続けて処理を行う場合は左側のメニュー又は下の「戻る」をクリックしてください。

[戻る](#)

以上で Web 特権ユーザの作成は終了です。

3 - 2.メールユーザの作成

新しくメールユーザ用アカウントを作成してみましょう。

設定はブラウザを使用して、「サイトマネージャー」から行ないます。

(1) 1ユーザずつ作成する場合

1) 「サイトマネージャー」にログイン


2).メールユーザの登録・変更 を選択

「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー

[メール管理]-[メールユーザ管理]-[メールユーザの登録・変更]を選択

3) ユーザ情報を入力

TOP > サイトマネージャー > メール管理 > メールユーザ管理 > メールユーザの登録・変更


メール管理

アカウント登録・変更

アカウント名:	<input type="text"/> <small>《使用できる文字は「a-z 0-9 . _ - = [] + # 」です。1~32文字で設定してください》</small>
パスワード:	<input type="password"/>
パスワード(再入力):	<input type="password"/> <small>《使用できる文字は「A-Z a-z 0-9 . _ - = [] + # ^ ! ? 」です。3~8文字で設定してください》</small>
コメント:	<input type="text"/> <small>《コメントは空白でも構いません。最大長は半角64文字、全角32文字です》</small>
割り当てディスク容量:	<input type="text" value="0"/> M(メガ) <small>《0または空白のまま登録しますと、容量制限を行わないユーザになります》</small>

それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

アカウント名	作成するユーザ用アカウント
パスワード	作成するユーザ用アカウントのパスワード
パスワード(再入力用)	作成するユーザ用アカウントのパスワード
コメント	作成するアカウントに対する説明 (空欄でも構いません。)
割り当てディスク容量	作成するアカウントに割り当てるディスク容量

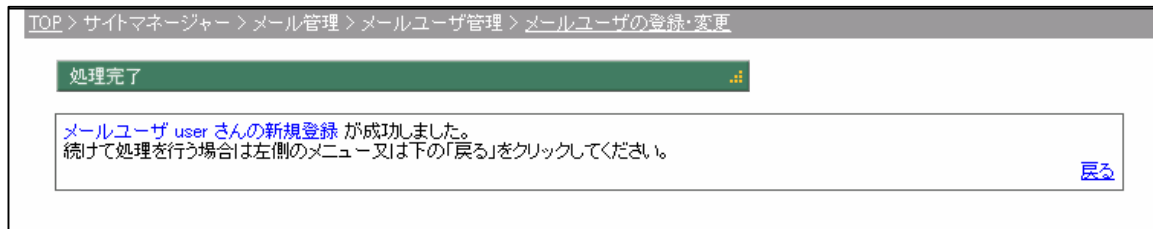
【ご注意】

・Web の案内に従って作成してください。

新規登録 ボタンをクリックしてください。

4) ユーザ登録の完了

正常にユーザアカウントが作成されると、下記のように表示されます。



以上でメールユーザの作成は終了です。

(2) 一括登録する場合

1) 「サイトマネージャー」にログイン

2) メールユーザの「一括追加」を選択

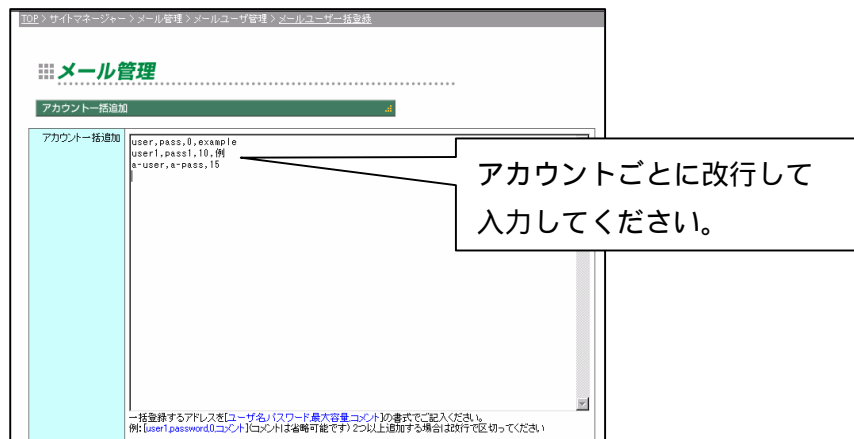
「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー

[メール管理]-[メールユーザ管理]-[メールユーザの「一括登録」]を選択

3) ユーザ情報を入力

入力欄に以下の情報を入力してください。

「ユーザ名,パスワード,最大容量,コメント」の書式でご記入ください。コメントは省略しても結構です。区切りは「,(カンマ)」となります。最大容量を設けたくない場合は0を記入してください。



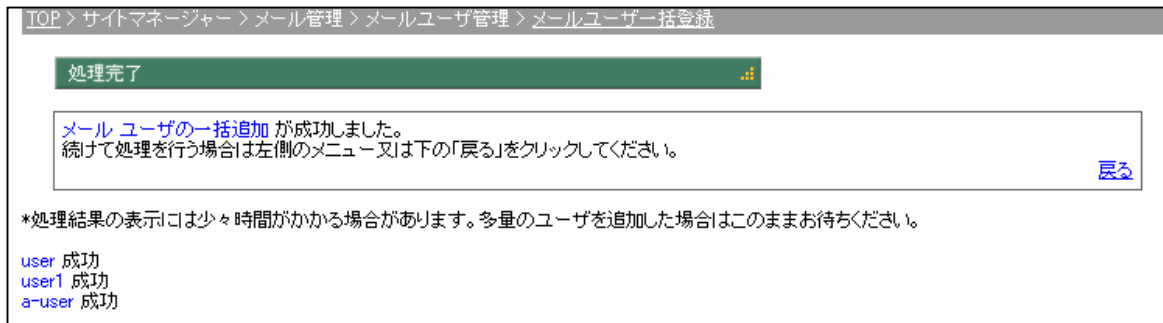
【ご注意】

- Web の案内に従って作成してください。
- 一括登録可能な最大アカウント数は 128 となっております。

登録 ボタンをクリックしてください。

4) ユーザ登録の完了

正常にユーザアカウントが作成されると、下記のように表示されます。



TOP > サイトマネージャー > メール管理 > メールユーザ管理 > メールユーザ一括登録

処理完了

メール ユーザの一括追加 が成功しました。
続けて処理を行う場合は左側のメニュー又は下の「戻る」をクリックしてください。

[戻る](#)

*処理結果の表示には少々時間がかかる場合があります。多量のユーザを追加した場合はこのままお待ちください。

user 成功
user1 成功
a-user 成功

以上でメールユーザの作成は終了です。

3 - 3. メールユーザの転送設定

作成したユーザ用アカウントに届いたメールを転送させる設定をしてみましょう。

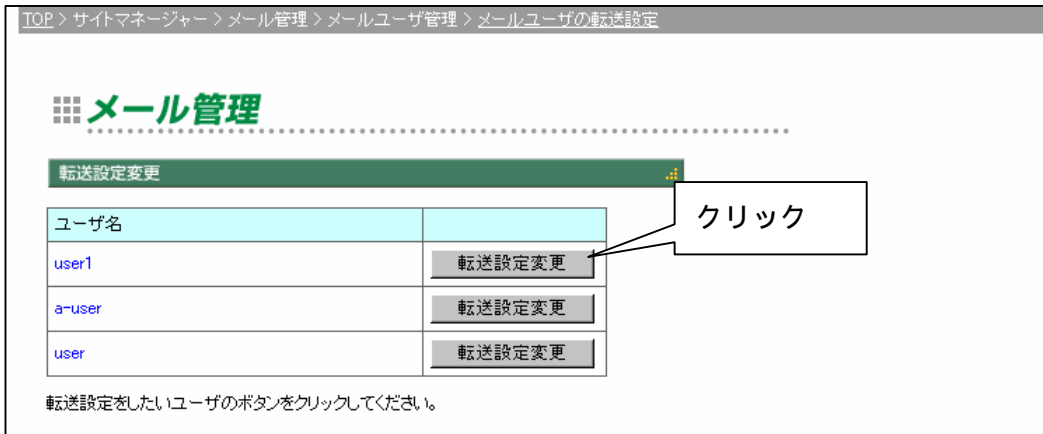
1) 「サイトマネージャー」にログイン

2) メールユーザ転送設定 を選択

「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー

[メール管理]-[メールユーザ管理]-[メールユーザの転送設定]を選択

該当ユーザ名の右側にある、転送設定変更をクリックしてください。



TOP > サイトマネージャー > メール管理 > メールユーザ管理 > メールユーザの転送設定

メール管理

転送設定変更

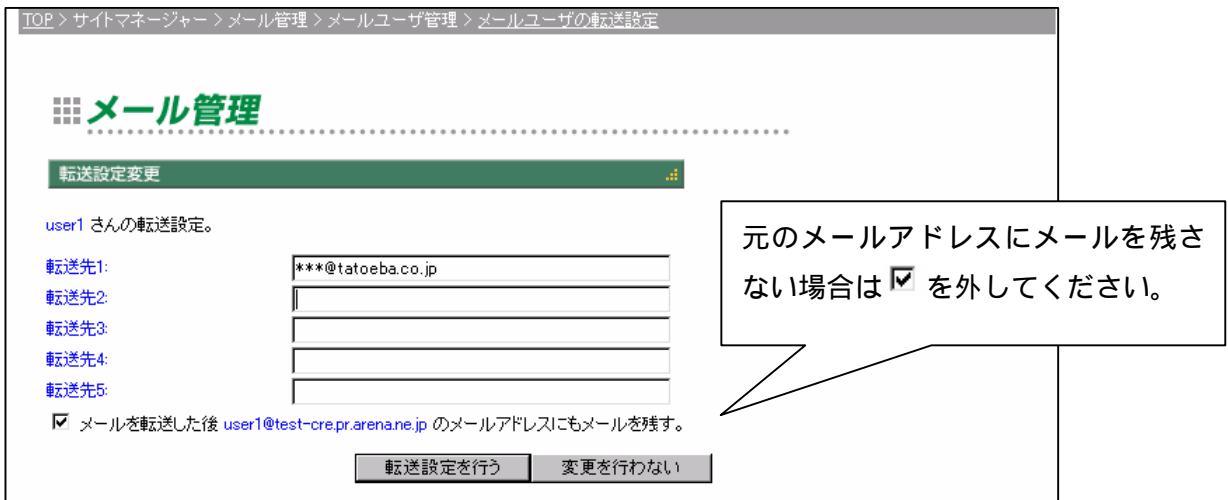
ユーザ名	
user1	転送設定変更
a-user	転送設定変更
user	転送設定変更

転送設定をしたいユーザのボタンをクリックしてください。

3) 転送先のアドレスを指定

最大 5 箇所まで転送先を指定することができます。

希望する転送先を入力してください。



TOP > サイトマネージャー > メール管理 > メールユーザ管理 > メールユーザの転送設定

メール管理

転送設定変更

user1 さんの転送設定。

転送先1: ***@tatoeba.co.jp

転送先2:

転送先3:

転送先4:

転送先5:

メールを転送した後 user1@test-cre.pr.arenane.jp のメールアドレスにもメールを残す。

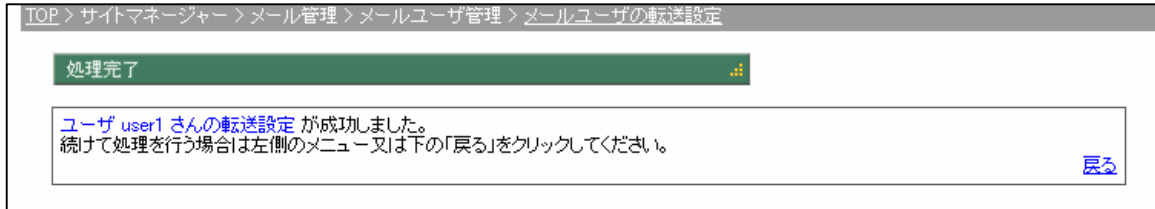
元のメールアドレスにメールを残さない場合は を外してください。

転送設定を行う 変更を行わない

転送設定を行う ボタンをクリックしてください。

4) 転送設定の完了

正常に転送設定完了すると、下記のように表示されます。



以上でメールユーザの転送設定は終了です。

3 - 4. メーリングリストの設定

メーリングリストを作成してみましょう。

設定はブラウザを使用して、「サイトマネージャー」から行ないます。

1) 「サイトマネージャー」にログイン

2) メーリングリストの登録・変更を選択

「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー

[メール管理]-[メーリングリスト管理]-[メーリングリストの登録・変更]を選択

3) メーリングリスト情報を入力

TOP > サイトマネージャー > メール管理 > メーリングリスト管理 > メーリングリストの登録・変更

メール管理

メーリングリスト追加

メーリングリスト名	<input type="text" value=""/> @test-wpr.arena.ne.jp (使用できる文字は「a-z 0-9 . _ - = { } + # 」です。32文字以内で設定してください。)
メールによる入退会 (subscribe, unsubscribe)	<input type="radio"/> 可能にする(誰でもメンバーになる事が出来ます) <input checked="" type="radio"/> 不可能にする
投稿者の制限	<input type="radio"/> 制限しない(誰でも投稿出来ます) <input checked="" type="radio"/> メーリングリストのメンバーのみが投稿できるようにする <input type="radio"/> 内容を管理者が判断して許可する(投稿要求自体は誰でも可能です)
件名(Subject)の変更	<input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> [メーリングリスト名]を頭につける <input type="radio"/> [メーリングリスト名]通し番号を頭につける
メーリングリストに返信した時の宛先 (Reply-to)	<input type="radio"/> 元のメールの送信者に返信する <input checked="" type="radio"/> メーリングリストに返信する <input type="radio"/> サイト管理者に返信する <input type="radio"/> 特定の宛先に返信する <input type="text" value=""/>
配送時のエラーメールの宛先	<input checked="" type="radio"/> 破棄する <input type="radio"/> サイト管理者に送る
添付ファイルの設定	<input checked="" type="radio"/> メーリングリストに添付がついていた場合でもそのまま配送する <input type="radio"/> 添付がついていた場合は添付を外して本文のみを配送する
初期メンバー登録	<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div> メーリングリストに登録するメールアドレスを、一行に一つずつ入れてください

メーリングリスト名

作成するメーリングリストのアカウントを指定する。

メールによる入退会

メールでメーリングリストへの入退会を行えるようにするかしないかを選択。

投稿者の制限

メーリングリストへの投稿があった場合の動作を選択。「内容を管理者が判断して許可する」とした場合は、[admin@](#)お客さまドメイン名 宛に投稿されたメールが送られてきます。

件名 (Subject:) の変更

メーリングリストに届いたメールの件名の先頭に付加する文字を選択。

【ご注意】

メールソフトによっては「Subject:」以降の文字列を全て読み込んでしまい「Subject:」が長くなってしまいうものも存在します。

メーリングリストに返信したときの宛先 (Reply-to:)

メーリングリストから配信されたメールの返信先を選択。

配送時のエラーメールの宛先

メーリングリストに届いたメールをメンバーに配送する際にエラーが生じた場合の配送動作を選択。

添付ファイルの設定

メーリングリストに届いたメールに添付ファイルがついていた場合の選択。

初期メンバー登録

メーリングリストに登録するメールアドレスを登録。Suite/Suite2 で運用しているメーリングリストに登録し利用する事は出来ません。

【ご注意】

・アーカイブ(過去に投稿された記事)は残す事が出来ません。

4)メーリングリスト登録の完了

必要事項を全て入力したら、**新規登録** をクリックして下さい。

4. ホームページデータの転送

Suite2 ではサーバへのコンテンツのアップロード・ログファイルのダウンロードなどを行うためのファイル転送方式として、FTP・WebDAV の 2 種類をサポートしています。

FTP を使えるアカウントはサイト管理者・Web 特権ユーザ・Web ユーザ AnonymousFTP です。メールユーザは FTP を使うことが出来ません。ご注意ください。

WebDAV

WebDAV を使えるアカウントはサイト管理者および Web 特権ユーザです。

WebDAV を使用して /home ディレクトリへのファイルアップロード・ダウンロードを行うことができます。

/home 以外のディレクトリへアクセスすることは出来ません。

AnonymousFTP

匿名でファイルのダウンロードが行える AnonymousFTP 機能を利用できます。

デフォルトでは AnonymousFTP 機能は OFF (無効) に設定されていますので、

使用する場合は管理ツールの「サイトマネージャー」で ON に設定する必要があります。

FTP の接続設定

FTP でサーバに接続する時は FTP ソフトに以下の情報を設定します。

サーバ名 : ドメイン名または IP アドレス

アカウント : 使用するアカウント名

パスワード : 入力したアカウントのパスワード

WebDAV の接続設定

WebDAV でサーバに接続する時は WebDAV ソフトに以下の情報を設定します。

アドレス (URL) : http:// (IP アドレスまたはドメイン名):8000/

アカウント : 使用するアカウント名

パスワード : 入力したアカウントのパスワード

WebDAV を使用できるのはサイト管理者 (admin) または Web 特権ユーザ (Webadmin1・Webadmin2・Webadmin3) のみです。

4 - 1 . FTP ソフトの設定

まず、ホームページデータ(コンテンツファイル)をサーバに転送する手順をご説明します。サーバへのファイル転送は FTP (File Transfer Protocol) で行ないますので、FTP ソフトをご用意ください。

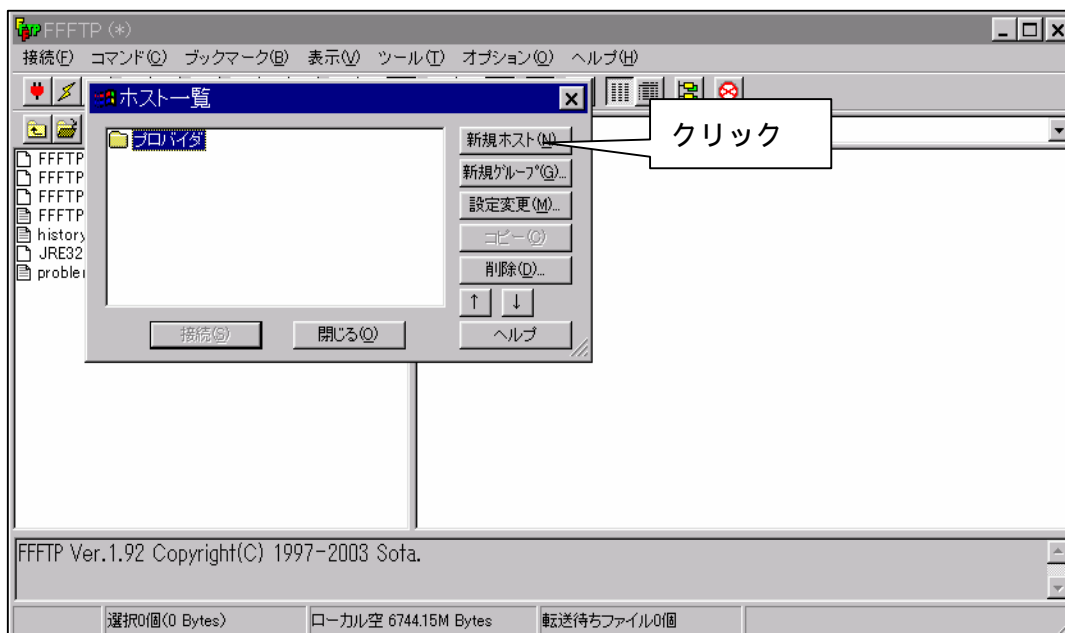
ファイル名の指定をせずお客さまホームページへアクセスした場合

(例: <http://www.hogeuserdomain.co.jp/>) に表示されるファイル名は、サーバの初期設定では、index.html、index.htm、index.shtml となっています。(いずれも小文字です。大文字では異なるファイル名として認識しますので、ご注意ください。)

ここでは、index.html という名前の HTML ファイルを FFFTP というソフトで作業する例を記載しています。

(1) FTP ソフトを起動

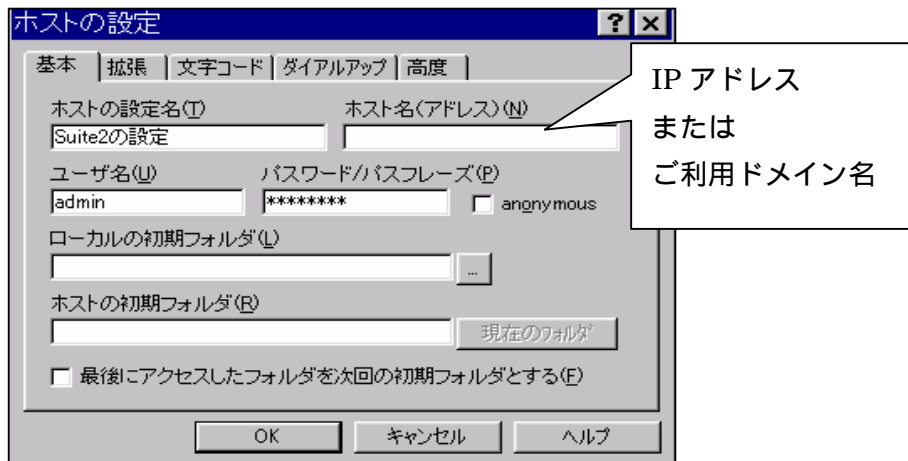
新規ホストボタンをクリックします。



(2) FTP ソフトの接続設定

FTP ソフトの設定画面を開き、設定を行ないます。設定する具体的な内容は FTP ソフトにより異なる場合がありますが、基本的には以下の情報を設定してください。

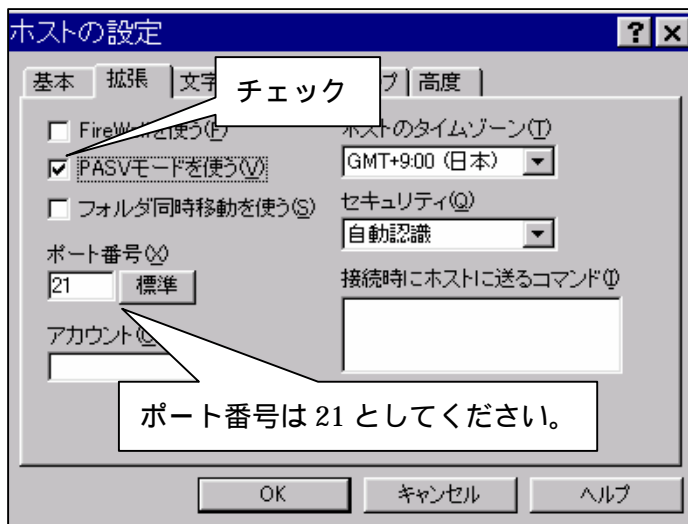
サーバ名	ご契約 IP アドレス、またはご利用ドメイン名 (例: 192.168.247.00 または hogeuserdomain.co.jp)
FTP アカウント	admin
パスワード	管理者用パスワード



anonymousFTP をご利用の場合は、anonymous ボックスをチェックして下さい。

- ・ローカルの初期フォルダ: ホームページのデータを保管している PC のフォルダを指定
- ・ホストの初期フォルダ: 任意で設定(空欄でも構いません。)

(3) 「拡張」のタブをクリックします。



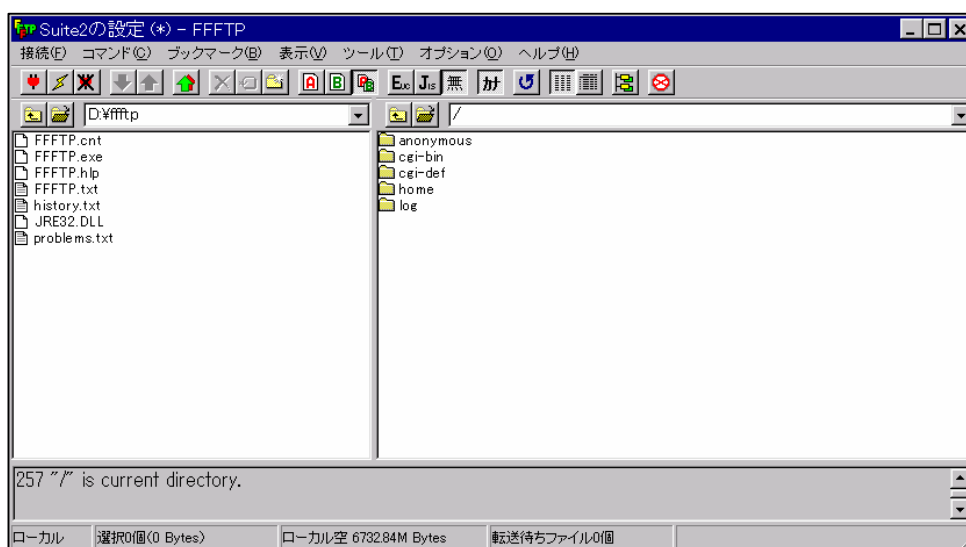
「OK」をクリックするとホスト一覧が表示され、Suite2 の設定が追加されています。



4 - 2 . ホームページデータの転送

(1) FTP ソフトを起動し、Suite2 サーバに接続する

WebARENA Suite2 サーバへ接続が完了すると、画面左側にローカルフォルダ、画面右側にホストフォルダが表示されます。



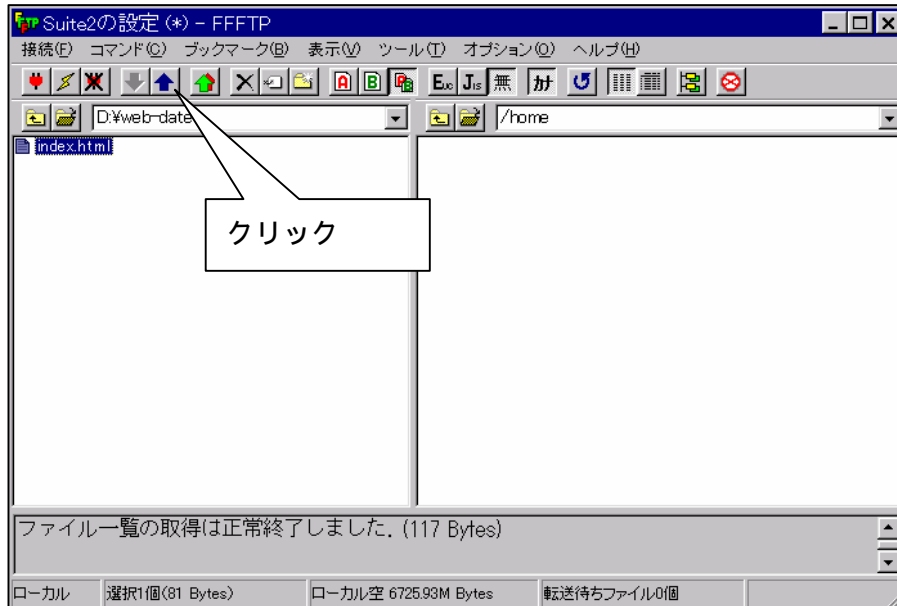
(2) アップロードするファイルを表示させる

画面左側のローカルフォルダ側はアップロードするファイル一覧を表示させます。画面右側のホストフォルダ側は [home]ディレクトリをダブルクリックし[home]ディレクトリ内に入ります。

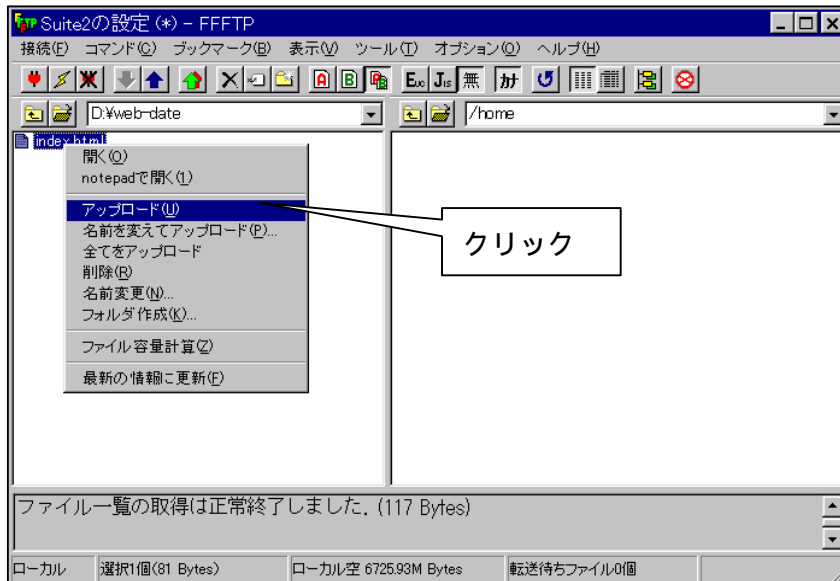


(3) ファイルをアップロードする。

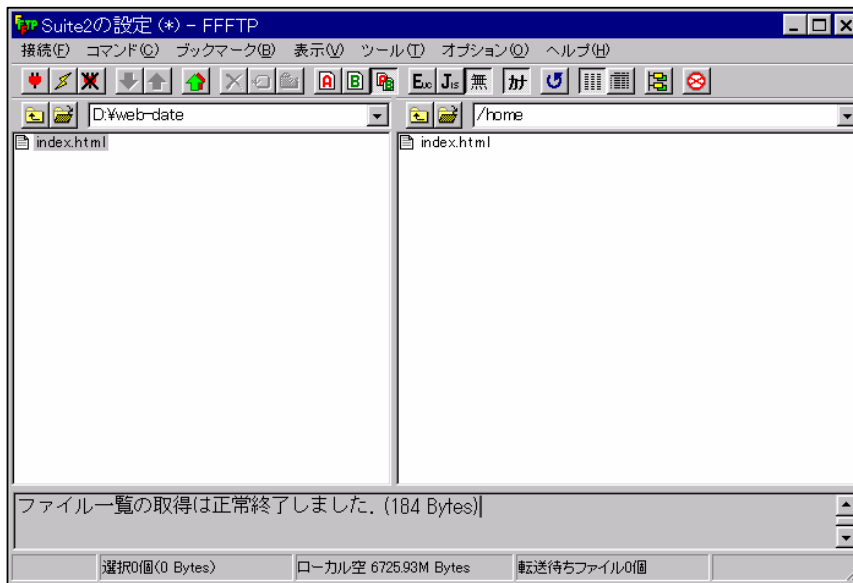
画面左側でアップロードするファイル(index.html)を選択し、[アップロード()]ボタンをクリックします。



または、メニューバーの中の[コマンド] [アップロード]からも操作出来ます。



画面右側にアップロードしようとしたファイル(index.html)が表示されましたら、アップロード完了です。



FTP ソフトの具体的な設定や転送の方法は、WebARENA Suite2 オンラインマニュアルに掲載しています。ご参照ください。

<http://Web.arena.ne.jp/Suite2/support/manual/ftp/instruction.html>

5.電子メール

SMTP/POP3に対応しています。IMAP4など、その他のプロトコルには対応していません。メールを使用できるアカウントはサイト管理者・メールユーザです。Web 特権ユーザ・Web ユーザ・AnonymousFTP はメールを使用できません。

容量制限

アカウント1つずつに対して容量制限を設けることができます。

容量制限は「サイトマネージャー」で設定します。

APOP

特別な設定を行わなくても、POP3 と同一のパスワードで APOP を使用できます。

(1)SMTP 利用制限

POP before SMTP と SMTP Authentication による SMTP 利用制限を行っています。どちらかの方式で SMTP 利用制限を回避すると WebARENA Suite2 のサーバを SMTP サーバとして利用しメールを送信することができます。

POP before SMTP で制限を回避する場合

メールを送信する直前に POP 認証(メール受信動作)を行って下さい。POP 認証を行った IP アドレスからは一定時間(5分～10分程度)送信が出来るようになります。

SMTP Authentication で制限を回避する場合

メールソフトに SMTP Authentication を使用する設定を行って下さい。認証に使用するアカウントとパスワードはサイト管理者/メールユーザのアカウントとパスワードです。方式は AUTH-LOGIN・PLAIN・CRAM-MD5 に対応しています。

制限にかかった場合、サーバは以下のエラーを返し配送を拒否します。

```
553 sorry, that domain isn't in my list of allowed rcpthosts (#5.7.1)
```

(2)ウイルスチェック

標準でウイルスチェックに対応しています。Suite2 のサーバを通るすべてのメールは自動的にウイルスチェックが行われ、ウイルスが見つかった場合は配信を遮断し通知メールが送信されます。通知メールは、Suite2 のお客さまが送信した場合送信者と宛先の両方に送られます。そうでない場合はメールの宛先(通常は外から送られて来たメールがこのケースに該

当しますので Suite2 のお客さまのアドレス)だけに送られます。

(3) メールサイズの制限

1 通の容量が 20MB を超えるメールは配送できません。Suite2 をご利用のお客さまが 20MB 以上のメールを送信しようとした場合、送信時にクライアント側のメールソフトにエラーが返されます。Suite2 をご利用のお客さま宛てに 20MB 以上のメールが送られて来た場合、送信者宛てにサーバからエラーメールが返送されます。この時 Suite2 をご利用のお客さまにエラーは届きません。

メールサイズの制限にかかった場合、クライアントのメールソフトやエラーメールには以下のエラーメッセージが表示されます。

552 sorry, that message size exceeds my databytes limit (#5.3.4)/

【ご注意】

圧縮前のデータサイズが 100MB 以上の添付ファイルは、圧縮後のデータサイズが 20MB 以下であっても送受信出来ません。

(4) メール配送制限

所定時間内に 1 つのドメインのメールの送信数もしくは受信数が制限値を超えると、メール配送動作(送信 / 受信)が一定時間できなくする機能です。メール配送が制限されるのは制限値を超えたドメインのみで、同じサーバに収容されている他のドメインに影響はありません。

(5) メールソフトの設定

<http://Web.arena.ne.jp/Suite2/support/manual/mail/instruction.html>

管理者用アカウントを使用して、電子メールの送受信を行なってみましょう。

1) メールソフトを起動

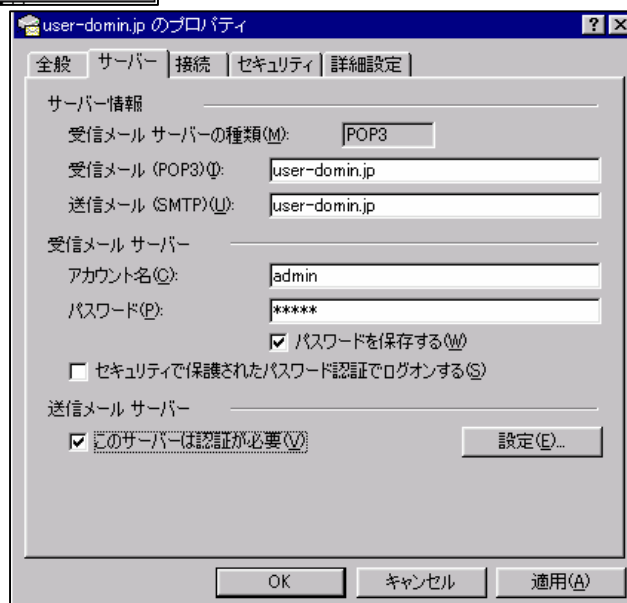
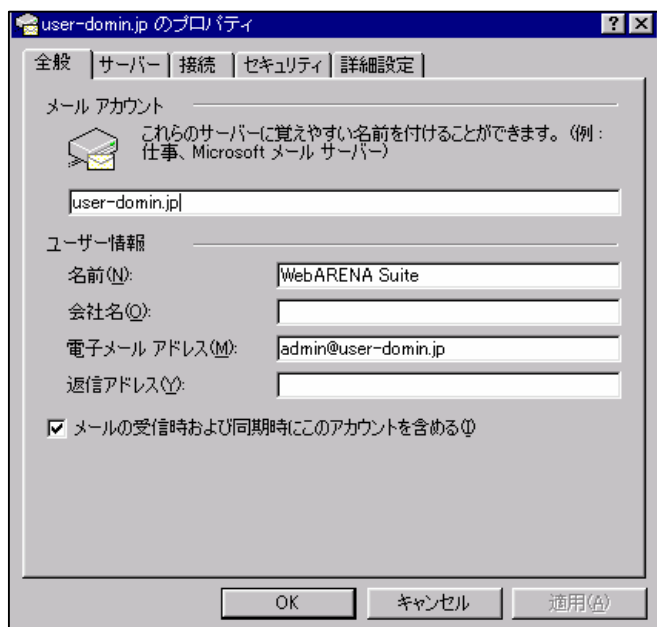
電子メールソフトを起動して下さい。

2) メールソフトの設定

メールソフトの設定画面を開き、設定を行なってください。設定する項目は、各電子メールソフトによって異なりますが、基本的には以下の内容となります。

- 名前 : 任意の名前
- メールアドレス : 使用するアカウントのメールアドレス
 ([アカウント名]@[ドメイン名])
- SMTP サーバ名 : ドメイン名または IP アドレス
- POP3 サーバ名 : ドメイン名または IP アドレス
- POP3 アカウント : 使用するアカウント名
- POP3 パスワード : 入力したアカウントのパスワード

「Outlook Express」での例



3) メールを送受信テストの前に

2)の設定を保存して、メールを送受信テストを行ないます。

WebARENA Suite2 サービスでは、不正なメールリレー防止対策として POP before SMTP 方式と SMTP Authentication 方式を採用しており、どちらか一方の方式の回避条件を満たしていれば、メールを送信する事が出来ます。

先にメールの受信操作を行なってからメール送信するか、SMTP Authentication 方式に対応したメールソフトで送信サーバで認証を行うように設定してください。

POP before SMTP 方式と SMTP Authentication 方式については

5. 電子メール - (1)SMTP 利用制限 をご参照ください。

まず、メールの受信操作を行なって下さい。(実際にメールがなくても問題ありません。)

4)メールの送信

3)の受信操作を行なってから5分以内に admin@ 宛にメールを送信してください。5分以上経過すると、POP before SMTP の制限にかかりメールが送信出来ません。なお、SMTP Authentication 方式は受信後の時間は関係ありません。

5)メールの受信

受信操作を行ない、送信したメールが正しく受信できていることを確認して下さい。

6)メールソフトの終了

以上で、メールソフトの設定は終了です。

(6)Web メール

Suite2 では Web ブラウザで利用することができる Web メールのご利用が可能です。Web メールは、受信したメールの閲覧や、新規メッセージの作成・送信などを Web ブラウザのみで行うことができます。通常のメールと違ってすべてのメッセージをサーバ側で管理するため、どこからでもメールをチェックしたり過去のメールを参照したりすることが可能です。

使用できるアカウント

Web メールを設置できるアカウントはサイト管理者のみです。設置は管理ツールの「サイトマネージャー」-[Web & FTP 管理]-[Web メール管理]-[Webメールのインストール]から行って下さい。

Web メールを使用できるアカウントはサイト管理者・メールユーザです。

Web 特権ユーザ・Web ユーザ・AnonymousFTP は Web メールを使用できません。

使用容量

Web メールをご利用いただく場合、Webメールのシステムとして約 3MB が必要となります。さらに携帯電話や PDA でご利用いただく場合は、携帯電話用のシステム(約 2MB)、PDA 用のシステム(約 2MB)がそれぞれ必要となります。ご利用のアカウントのメール使用可能容量を確認し十分な容量を確保してから、Webメールをご利用ください。

メール使用可能容量はサイトマネージャーで設定を行ってください。

Webメールのインストール

Webメールを使用してみましょう。

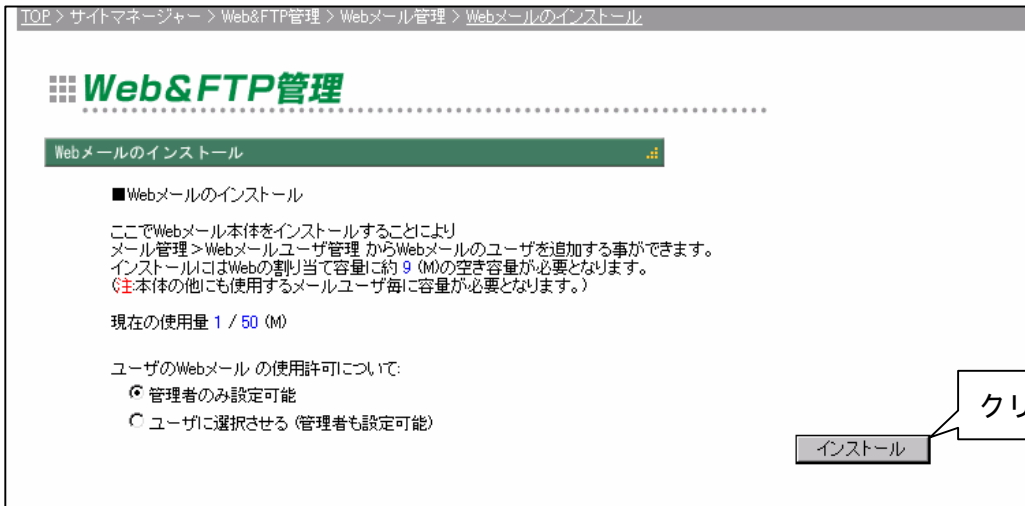
インストールはブラウザを使用して、「サイトマネージャー」から行ないます。

1) 「サイトマネージャー」にログイン

2) Webメールのインストールを選択

「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー

[Web & FTP 管理]-[Webメール管理]-[Webメールのインストール]を選択



3) Webメールの使用許可を選択

Webメールの使用許可を下記 2 タイプのいずれかから選択してください。

- ・ 管理者のみ設定可能
- ・ ユーザに選択させる (管理者も設定可能)

設定の変更は、Webメールのインストール後、サイトマネージャーの

「Web&FTP 管理」 「Webメール管理」 「Webメールの設定変更」から行ってください。

【管理者のみ設定可能に設定した場合】

メールユーザの設定はサイトマネージャーの、「メール管理」 「Webメール ユーザ管理」 「Webメール ユーザ設定」から行ってください。

TOP > サイトマネージャー > メール管理 > Webメール ユーザ管理 > Webメール ユーザ設定

メール管理

Webメール ユーザ設定

ユーザ名	
user1	インストール
a-user	インストール
user	インストール
test	モジュールの追加及びアンインストール

Webメールの使用を許可したいユーザのボタンをクリックしてください。

Webメールのアクセスは
<http://test-cre.pr.arenane.jp/WEBMAIL/> (PC)
<http://test-cre.pr.arenane.jp/WEBMAIL/m/> (携帯)
<http://test-cre.pr.arenane.jp/WEBMAIL/p/> (PDA)

該当ユーザ名の『インストール』をクリックしてください。

TOP > サイトマネージャー > メール管理 > Webメール ユーザ管理 > Webメール ユーザ設定

メール管理

Webメール ユーザ設定

user1 さんのWebメール設定

使用許可:	<input type="radio"/> 使用する(本体容量 3M : PCのみ対応) <input checked="" type="radio"/> 使用しない
追加モジュール:	<input type="checkbox"/> 携帯モジュール(+ 2M) <input type="checkbox"/> PDAモジュール(+ 2M)

※iコンゴでのみWebメールを使用する場合は、本体のみインストールしてください。
 携帯、PDAでも使用する場合は該当のチェックボックスにチェックをして、「変更する」ボタンを押してください。

Webメールのアクセスは
<http://test-cre.pr.arenane.jp/WEBMAIL/> (PC)
<http://test-cre.pr.arenane.jp/WEBMAIL/m/> (携帯)
<http://test-cre.pr.arenane.jp/WEBMAIL/p/> (PDA)

使用許可: Webメールの使用を許可する場合は『使用する』にチェックを入れてください。

追加モジュール: 携帯やPDFでもWebメールを使用する場合は、該当項目にチェックを入れてください。

変更 ボタンをクリックすると Web メールの設定は完了します。

正常に設定が完了すると、下記のように表示されます。

TOP > サイトマネージャー > メール管理 > Webメール ユーザ管理 > Webメール ユーザ設定

処理完了

ユーザ user1 さんのWebメール設定 が成功しました。
 続けて処理を行う場合は「戻る」をクリックしてください。

[戻る](#)

Webメールは <http://test-cre.pr.arenane.jp/WEBMAIL/> からアクセスしてください

以上で Web メールインストールは終了です。

【サイト管理者(admin)の設定]

サイト管理者(admin)の設定はサイトマネージャーの左側に表示されるメニュー

[サイト管理]-「アドミンアカウント管理」 [Web メール設定]を選択

TOP > サイトマネージャー > サイト管理 > adminアカウント管理 > Webメール設定

サイト管理

Webメール ユーザ設定

admin さんのWebメール設定

使用許可:	<input type="radio"/> 使用する(本体容量 3M・PCのみ対応) <input checked="" type="radio"/> 使用しない
追加モジュール:	<input type="checkbox"/> 携帯モジュール(+ 2M) <input type="checkbox"/> PDAモジュール(+ 2M)

※パソコンでのみWebメールを使用する場合は、本体のみインストールしてください。
 携帯、PDAでも使用する場合は該当のチェックボックスにチェックをして、「変更する」ボタンを 押してください。

Webメールのアクセスは
<http://test-wr.arenane.jp/WEBMAIL/> (PC)
<http://test-wr.arenane.jp/WEBMAIL/m/> (携帯)
<http://test-wr.arenane.jp/WEBMAIL/p/> (PDA)

使用許可: Webメールの使用を許可する場合は『使用する』にチェックを入れてください。

追加モジュール: 携帯や PDF でも Webメールを使用する場合は、該当項目にチェックを入れてください。

変更 ボタンをクリックすると Web メールの設定は完了します。

正常に設定が完了すると、下記のように表示されます。

TOP > サイトマネージャー > サイト管理 > adminアカウント管理 > Webメール設定

処理完了

ユーザ admin さんのWebメール設定 が成功しました。
 続けて処理を行う場合は「戻る」をクリックしてください。

[戻る](#)

Webメールは <http://test-wr.arenane.jp/WEBMAIL/> からアクセスしてください

以上で管理者(admin)の Web メールインストールは終了です。

【ユーザに選択させるに設定した場合】

ユーザに選択させる (管理者も設定可能) に設定した場合は、サイトマネージャーでの設定に加えて、メールマネージャーでの設定が可能となります。

メールユーザの設定はメールマネージャーの左側に表示されるメニュー

[メールアカウント管理] - [Webメールのインストール] から行ってください。

TOP > メールマネージャー > メールアカウント管理 > Webメールのインストール

メールアカウント管理

Webメール ユーザ設定

test さんのWebメール設定	
使用許可:	<input type="radio"/> 使用する(本体容量 3M : PCのみ対応) <input checked="" type="radio"/> 使用しない
追加モジュール:	<input type="checkbox"/> 携帯モジュール(+ 2M) <input type="checkbox"/> PDAモジュール(+ 2M)

※) パソコンでのみWebメールを使用する場合は、本体のみインストールしてください。
 携帯、PDAでも使用する場合は該当のチェックボックスにチェックをして、[変更する]ボタンを押してください。

Webメールのアクセスは
<http://test-cre.pr.arenane.jp/WEBMAIL/> (PC)
<http://test-cre.pr.arenane.jp/WEBMAIL/m/> (携帯)
<http://test-cre.pr.arenane.jp/WEBMAIL/p/> (PDA)

使用許可: Webメールの使用を許可する場合は『使用する』にチェックを入れてください。

追加モジュール: 携帯やPDFでもWebメールを使用する場合は、該当項目にチェックを入れてください。

変更 ボタンをクリックすると Webメールの設定は完了します。

正常に設定が完了すると、下記のように表示されます。

TOP > メールマネージャー > メールアカウント管理 > Webメールのインストール

処理完了

ユーザ test さんのWebメール設定 が成功しました。
 続けて処理を行う場合は「戻る」をクリックしてください。

[戻る](#)

Webメールは <http://test-cre.pr.arenane.jp/WEBMAIL/> からアクセスしてください

Web メールへの接続方法

Web メールを用いる場合は、以下の URL にアクセスしてください。

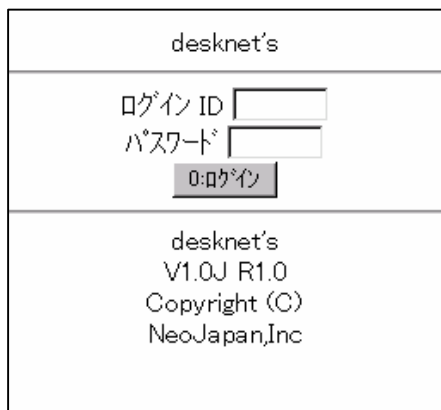
パソコンの場合 <http://ドメイン名 または IP アドレス/WEBMAIL/>



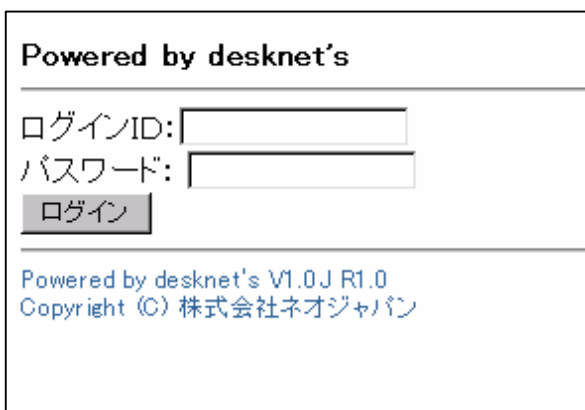
携帯電話の場合 <http://ドメイン名 または IP アドレス/WEBMAIL/m/>

PDA の場合 <http://ドメイン名 または IP アドレス/WEBMAIL/p/>

携帯電話の画面



PDA の画面



接続が行われましたら、以下の内容を入力することで Web メールがご利用いただけます。

ログイン ID サイト管理者用アカウント(admin) または メールユーザ用アカウント

パスワード サイト管理者用(admin)パスワード または メールユーザ用パスワード

6. パスワードの変更・再発行

(1) 管理者用(admin)パスワードの変更

1) ブラウザを起動

「サイトマネージャー」にアクセスしてください。

[https://\(お客様のドメイン名 または IP アドレス\):8080/](https://(お客様のドメイン名 または IP アドレス):8080/)

例) <https://192.168.222.111:8080/>

<https://www.userdomain.co.jp/>

2) ログイン

それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

ユーザ名: admin

パスワード: お客さまにて設定した admin パスワード

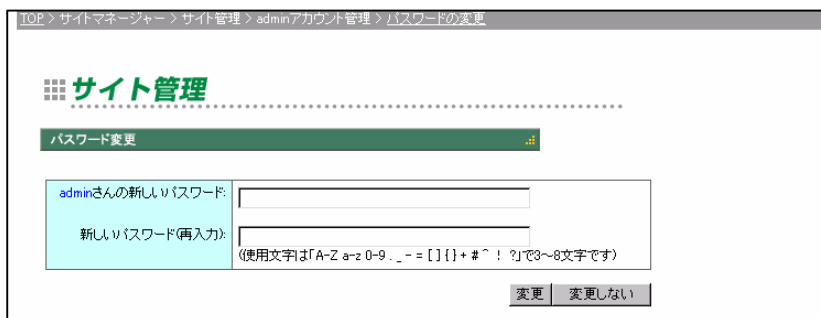
入力が終わったら[次へ]をクリック

3) パスワードの変更 を選択

[サイト管理者] - [admin アカウント管理] - [パスワードの変更]を選択

4) 新しいパスワードを入力

それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。



admin さんの新しいパスワード	admin のパスワード
新しいパスワード(再入力用)	admin のパスワード

【ご注意】

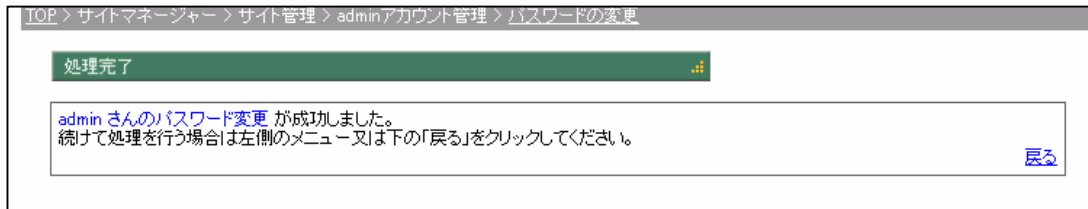
・Web の案内に従って設定してください。2つの入力欄とも同じ内容を入力してください。パス

ワードは Suite2 では管理しておりませんので、必ずお客さまにて保管して下さい。

入力が終わったら[変更する]をクリックしてください。

5)パスワード変更の完了

正常に管理者用(admin)パスワードが変更されると、下記が表示されます。



以上で管理者用(admin)パスワードの変更は終了です。

(2)管理者用(admin)パスワードの再発行

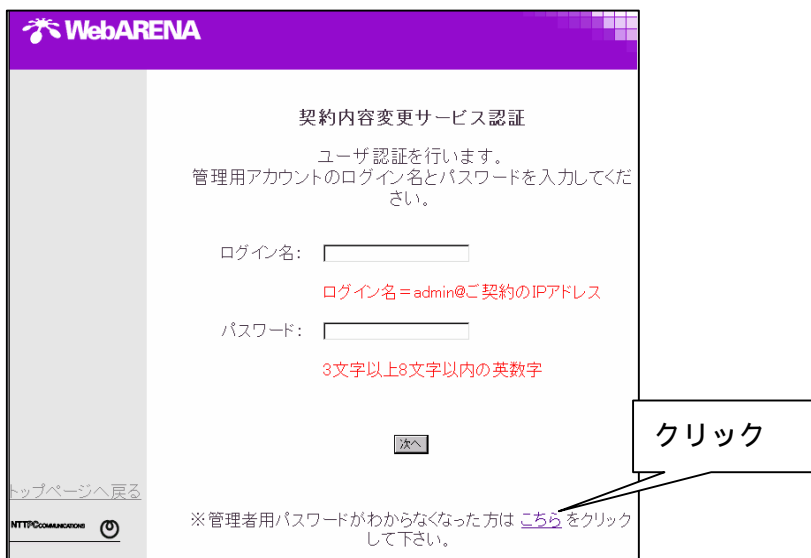
管理者用(admin)パスワードを紛失された場合は、下記手順に従って再発行の手続きを行なって下さい。

1)ブラウザを起動

「契約内容変更サービス認証」にアクセスしてください。

<https://customer.arena.ne.jp/>

画面が表示されたら「管理者用パスワードがわからなくなった方は [こちら](#) をクリックしてください。」をクリックしてください。



2) キーワードの発行

WebARENA

■ 初めに、『パスワード再発行のための“キーワード”』の発行を行ないます。

以下に、adminアカウントと加入時にご登録いただいた連絡先メールアドレスをご入力いただき、【キーワード発行】ボタンを押してください。
 新しいパスワードを再発行するためのキーワードが、連絡先メールアドレスに送信されます。

adminアカウント : < 例: admin@123.456.789.012 >

連絡先メールアドレス : < 例: taro@xxxxxx.ne.jp >

キーワード発行

※ここで変更できるのは、adminアカウントのパスワードのみです。
 ユーザーアカウントのパスワードは、Suiteをご利用のお客さまはアドミンマネージャーより、Suite2をご利用のお客さまはサイトマネージャーより変更してください。

※なお、加入時にご登録いただいた連絡先メールアドレスがわからない場合は、パスワード自動再発行はできませんので、「連絡先メールアドレス不明」と明記の上、suite-staff@arena.ne.jp までメールにてお問い合わせください。

それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

admin アカウント: admin@2**.***.***.***

連絡先メールアドレス: Suite2 に登録している、連絡先メールアドレス

入力が終わったら[キーワード発行]をクリックしてください。

3) キーワードの受信

連絡先メールアドレスにキーワードが送られていますので、受信をしてください。

メールの内容は下記になります。

To: 連絡先メールアドレス

From: WebARENA Suite 営業サポート <suite-staff@arena.ne.jp>

Subject: キーワード発行

『パスワード再発行のための“キーワード”』を発行いたしました。

お客さまのキーワードです。 キーワードは 12 桁の文字列になります。
(大文字・小文字を識別します。)

AbcDefGhijKL

下記 URL にアクセスして、admin アカウントとキーワードを入力し、パスワードを再発行してください。

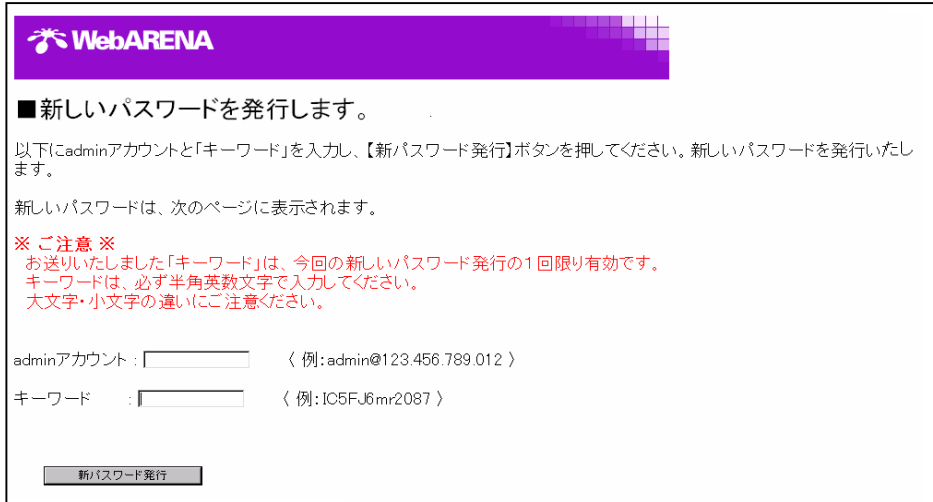
<https://customer.arena.ne.jp/passres/keyword.html>

キーワードは、必ず半角英数文字で入力してください。

4) パスワードの再発行

キーワード発行メールに記載してある URL にアクセスします。

<https://customer.arena.ne.jp/passres/keyword.html>



それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

admin アカウント: admin@2**.***.***.***

キーワード: キーワード発行メールに記載の 12 桁の文字列

入力が終わったら[新パスワード発行]をクリックしてください。

再発行されたパスワードが表示されます。

パスワード再発行の完了。

再発行されたパスワードはお早めに変更を行うことをお勧めいたします。

以上で管理者用 (admin) パスワードの再発行は終了です。

(3) Web ユーザのパスワードの変更

1) 「サイトマネージャー」にログイン

2) Web ユーザの登録・変更 を選択

「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー

[Web & FTP 管理]-[Web ユーザ管理]-[Web ユーザの登録・変更]を選択

3) 該当ユーザのパスワード変更を選択

ユーザー一覧の中からパスワード再発行するユーザを確認し、パスワード変更ボタンをクリック

してください。

ユーザー一覧				最新の情報を更新			
ユーザ名	コメント	使用容量	使用可能容量				
a-user		0	15	コメント変更	容量変更	パスワード変更	削除
user1	例	0	10	コメント変更	容量変更	パスワード変更	削除
user	example	0	制限無し	コメント変更	容量変更	パスワード変更	削除

クリック

4) 新しいパスワードを入力

それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

TOP > サイトマネージャー > Web&FTP管理 > Webユーザ管理 > Webユーザの登録・変更

userさんの新しいパスワード:	<input type="password"/>
新しいパスワード(再入力):	<input type="password"/>

(使用文字は「A-Z a-z 0-9 . _ - = [] { } + # ^ ! ?」で3~8文字です)

変更 変更しない

パスワード	作成するユーザ用アカウントのパスワード
パスワード(再入力用)	作成するユーザ用アカウントのパスワード

【ご注意】

・Web の案内に従って設定してください。

変更 ボタンをクリックしてください。

5) Web ユーザのパスワード変更の完了

正常に Web ユーザのパスワードが変更されると、下記が表示されます。

TOP > サイトマネージャー > Web&FTP管理 > Webユーザ管理 > Webユーザの登録・変更

処理完了

Webユーザ user さんのパスワード変更 が成功しました。
 続けて処理を行う場合は左側のメニュー又は下の「戻る」をクリックしてください。

[戻る](#)

以上で Web ユーザのパスワード変更は終了です。

(4) メールユーザのパスワードの変更

1) 「サイトマネージャー」にログイン

2) メールユーザの登録・変更を選択

ユーザ一覧の中からパスワード再発行するユーザを確認し、パスワード変更ボタンをクリックしてください。

ユーザ一覧				最新の情報に更新			
ユーザ名	コメント	使用容量	使用可能容量				
a-user		0	15	コメント変更	容量変更	パスワード変更	削除
user1	例	0	10	コメント変更	容量変更	パスワード変更	削除
user	example	0	制限無し	コメント変更	容量変更	パスワード変更	削除

3) 新しいパスワードを入力

それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

TOP > サイトマネージャー > メール管理 > メールユーザ管理 > メールユーザの登録・変更

userさんの新しいパスワード:

新しいパスワード(再入力):

(使用文字は「A-Z a-z 0-9 . _ - = [] { } + # ^ ! ?」で3~8文字です)

クリック

パスワード	作成するユーザ用アカウントのパスワード
パスワード(再入力用)	作成するユーザ用アカウントのパスワード

【ご注意】

- ・ Web の案内に従って設定してください。

変更 ボタンをクリックしてください。

4) メールユーザのパスワード変更の完了

正常にメールユーザのパスワードが変更されると、下記が表示されます。

TOP > サイトマネージャー > メール管理 > メールユーザ管理 > メールユーザの登録・変更

処理完了

メールユーザ user さんのパスワード変更 が成功しました。
 続けて処理を行う場合は左側のメニュー又は下の「戻る」をクリックしてください。

[戻る](#)

以上でメールユーザのパスワード変更は終了です。

7. SSLオプション

<http://Web.arena.ne.jp/Suite2/support/change/ssl.html>

お客様の WWW サーバとアクセスされるクライアントとの間の通信を保護するための暗号化に対応するオプションサービスです。

お客様のドメイン名 <https://www.userdomain.co.jp/> でのホームページ開設ができます。SSL を利用されないお客様はこの章の作業は必要ありません。

[Step 1] CSR の作成

[Step 2] SSL サーバ ID (証明書) の申請

[Step 3] SSL オプションサービス申込み

WebARENA Suite2 の SSL 機能は HTTP プロトコルに対してのみ有効になります。FTP・SMTP・POP プロトコルは、SSL オプションをご利用になっている場合でも SSL での通信を行う事は出来ません。

SSL のサーバの中にはクライアントへ証明書を要求するサーバがございますが、WebARENA Suite2 のサーバはクライアントへの 証明書の要求は行いません。

ARENA サブドメイン (***.xx.arena.ne.jp) で SSL をご利用される場合は手続きが多少異なります。詳しくは「ドメイン名使用許諾書の発行」をご参照下さい。

(1) CSR の作成

CSR (証明書署名要求) は、SSL サーバ ID (証明書)を申請するために必要な情報です。お客様の組織名、所在地、サーバの URL (=コモンネーム Common Name)、公開鍵などの情報が含まれています。

1) 「サイトマネージャー」にログイン

2) CSR・秘密鍵の作成 を選択

「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー
[Web & FTP 管理]-[SSL]-[CSR・秘密鍵の作成]を選択

CSR 作成画面

TOP > サイトマネージャー > Web&FTP管理 > SSL > CSR・秘密鍵の作成

Web&FTP管理

CSR・秘密鍵の作成

SSLに対応したホームページを作成する場合に認証局にご提出頂<CSR(証明書署名要求)の作成を行います。

すべての項目は半角英数字で入力して下さい。
日本語や全角英数字は使用出来ません。

コモンネーム: (Common Name)	https:// test-w.pr.arena.ne.jp / <small>コモンネームとは、SSLホームページのアドレスとして使用される名前です。 例えばSSLホームページのアドレスを https://test-w.pr.arena.ne.jp/ とする場合はコモンネームを「test-w.pr.arena.ne.jp」と指定して下さい。 アドレスをwwwつぎにする場合は、コモンネームを「www.test-w.pr.arena.ne.jp」としてください。</small>
電子メールアドレス	admin@test-w.pr.arena.ne.jp
組織名(Organization)	<input type="text"/> <small>whoisデータベースでお客様のドメイン名を検索した時に「[Organization]」や「Registrant」の項目に表示される内容をそのまま入力して下さい。</small>
部門名 (Organization Unit)	<input type="text"/> <small>SSLの証明書を使用する部署またはグループの名前を入力して下さい。 この項目は入力しなくても差し支えありません。</small>
国名(Country)	JP <small>選択する国名はISOの国別記号で表示されています。日本の国別記号は「JP」ですので通称は変更する必要はありません。</small>
都道府県名 (State or Province)	<input type="text"/> <small>東京都の場合は Tokyo、神奈川県の場合は Kanagawa の欄に、「都」や「県」を省いた都道府県名を半角英数字で入力して下さい。ただし、北海道だけは「道」を省かずに入力して下さい。</small>
地域名(Locality)	<input type="text"/> <small>千代田区の場合は Chiyoda-ku、川崎市の場合は Kawasaki-shi の欄に、市区町村名を半角英数字で入力して下さい。</small>

上記の内容で作成してよろしければ**作成**をクリックして下さい。
入力をやり直す時は**リセット**をクリックして下さい。

必要事項を入力し
「作成」ボタンを
クリックすると
確認画面が表示される。

TOP > サイトマネージャー > Web&FTP管理 > SSL > CSR・秘密鍵の作成

Web&FTP管理

CSR・秘密鍵の作成

以下の内容でCSRの作成を行います。内容をご確認下さい。

コモンネーム	test-wpr.arena.ne.jp
電子メールアドレス	admin@test-wpr.arena.ne.jp
組織名	Network Service
部門名	
国名	JP
都道府県名	Tokyo
地域名	Chiyoda-ku

上記の内容で誤りがなければ**ダウンロード**をクリックして CSRのデータが記載されたテキストファイルをダウンロードして下さい。
ダウンロードを中止する場合は**前の画面に戻る**をクリックして下さい。

なお、公開鍵(CSRに対し認証局の署名を書き込んだ証明書)とペアになる秘密鍵は自動的にサーバー上に作成されますので秘密鍵を作成するための設定などを行う必要はありません。

クリック

内容確認後、「ダウンロード」をクリックしてください。
以下のような内容が表示されます。

CSR(証明書署名要求)を受付番号『20040204170845』にて、作成いたしました。

CSR に組み込まれている情報は以下の通りです。

コモンネーム: www.hogedomain.co.jp
メールアドレス: admin@ hogedomain.co.jp
団体名:
部署名:
国名: JP
都道府県名: Tokyo
市区町村名: Chiyoda-ku

====注意事項====

CSR を CA(認証局)へ送付する際は、
『 -----BEGIN CERTIFICATE REQUEST----- 』 ~ 『 -----END CERTIFICATE REQUEST----- 』
を含んだ内容を送付して下さい。

CA にてデジタル署名を受けた公開鍵を弊社へお送りいただく際は、
受付番号『20040204170845』を同時にお送り下さい。

このファイルは、重要な情報を含んでおりますので大切に保管して下さい。

=====

以下の内容で CSR 作成いたしました。

```
-----BEGIN CERTIFICATE REQUEST-----  
MIIBxjCCAS8CAQAwYUxCZAJBgNVBAYTAkpQMjQwDAYDVQQIEwVvc2FrYTEOMAwG  
A1UEBxMFb3Nha2ExEDAQBgNVBAoTB3V0YW11cmExGzAZBgNVBAMTEmZ2LnZoMi5h  
cmVuYS5uZS5qcDEnMCUGCSqGSIb3DQEJARYYYWRtaW5AZnYudmgyLmFyZW5hLm5l  
LmpwMIGfMA0GCSqGSIb3DQEBQUAA4GNADCBiQKBgQC7m03pQif3o1TSotoaYckc  
6/dPwFSXiKMi4x3eyuB9UG0uWd2DtdNlDiql0zFsy87yUqfbbjwN1CnpcJAAyfsP  
zPVspeo1QtI87Fr4YgZzqexlsbbmdPUBszDxo/oN1d7AivXTLR1Uf30pWeHQkXxB  
XRLDolrimV4PMDqKaYn1LwIDAQABoAAwDQYJKoZIhvcNAQEEBQADgYEAdUsEhRwW  
cK85uvZDO9GVZ3gT+IpXTYdIOs3sunwutD8lAE81i5oidSVSWHmDm5Wdi0FAWXG5  
Vljwv0foFga/KdpuaOVTdFYa4xg+tZ+UBIoShT0hh/409DXeq7yDps5JZtSYc1R3  
r7HTDP6KwCyIUuIiwrvSKAn7jLQLP0Gqv2I=  
-----END CERTIFICATE REQUEST-----
```

こちらを「メモ帳」などのテキスト・エディターにそのまま保存して下さい。(MS Word などの
ワード・プロセッサ・ソフトは、フォーマットなどの余計な文字を挿入してしまうため使用しない
ください。)

(2) SSL サーバ ID (証明書) の申請

お客さまにて、認証サービス社へ SSL サーバ ID (証明書)を申請して下さい。
詳細は、認証サービス各社のホームページをご参照下さい。NTTPC では代行申請等は実施いたしません。

(参考)詳しい内容は、各認証サービス会社のホームページをご参照下さい。

日本ベリサイン デジタル ID センター

<https://www.verisign.co.jp/server/index.html>

セコム Web パスポート

<http://www.secomtrust.net/service/ninsyo/forWeb.html>

SSL サーバ ID (証明書)の申請には、申込書、登記簿謄本、印鑑証明書等、発行手数料、および「(1) CSR の作成」で作成いただいた CSR が必要になります。(ARENA サブドメインでご利用の場合は「ドメイン名使用許諾書」も必要になります。詳しくは「ドメイン名使用許諾書の発行」をご参照下さい。)

また、WebARENA Suite2 サーバの種類をあわせて申請する必要がありますので、以下のいずれかの情報で申請して下さい。

- ・Apache Freeware with SSLeay (日本ベリサイン社の場合)
- ・Apache + mod_ssl (セコムの場合)
- ・その他ソフトウェアのバージョン情報が必要な場合は、オンラインマニュアル
- [サービス仕様] サービスの概要 をご覧下さい。

(3) SSL オプションサービス申込み

SSL サーバ ID (証明書) が発行されたら、WebARENA Suite2 サービスの SSL オプションサービス申込みをして下さい。

SSL サーバ ID (証明書)は、次のようなものです。

```
-----BEGIN CERTIFICATE-----  
MIISDOIUlkmlsRRikSIIWLISdsSKJlaIOSISLKjwBgNVBAgAALQJdlwjam4g  
Q2  
FwZTESMBAGA1UEBxMJQ2FwZSBUB3duMRQwEgYDVQQKEwHLOWD  
vcnR1bml0aTEY  
MBYGKi2UECxMPT25saW5lIFNlcnZpY2VzMR0wGAYDVQQDEXF3d3cuZ  
m9yd2FyZ  
C5jby56YTBaMA0GCSqGSIb3DQEHHJKWAAKlmLKSuljSOIjsfBWu5WLH  
D/G4BJ+  
PobiC9d7S6pDvAjuyC+dPAnL0d91tXdm2j190D1kgDoSp5ZyGSgwJh2V7  
diuuP  
IHDAgEDoAAwDQYJVVjkksohvcNAQEEDQADQQBf8LSLKknlskISSLlwo  
rrr334Z  
mXD1AvUjuDPCWzFupRllliq7UR8Z0wiJUUsllkfj/luullz6oq6htdJklil/wd  
-----END CERTIFICATE-----
```

申込みにはこの SSL サーバ ID と「SSL 用 KeyPair 受付番号」が必要になります。


1) 「サイトマネージャー」にログイン

2) SSL 設定依頼(証明書の提出)を選択
 「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー
 [Web & FTP 管理]-[SSL]-[SSL 設定依頼(証明書の提出)]を選択

3) フォームへの入力
 SSL 設定依頼(証明書の提出)を選択すると、別ウィンドウで「SSL オプションサービス お申し込みフォーム」が表示されます。

必要事項を入力して下さい。

SSLオプションサービスお申込フォーム(1/2)


WebARENA

SSLオプションサービス お申し込みフォーム

お客様のホームページにてSSLオプションサービスをご利用される場合には、本フォームからお申し込み下さい。お申し込みにあたっては、以下の作業が完了している必要があります。

- [ドメインの設定] が終了していること
- [SSL用KeyPairの作成] が終了していること
- 認証サービス会社からSSLサーバID(証明書)が発行されていること

以下に必要な事項をご記入の上、申し込みボタンを押してください。

*** は必須項目です。**
必ず日本語は全角、英数字は半角でご記入ください。

- * アドミンアカウント (admin@IPアドレス)
 admin@ **※半角で記入**
- * お客さま名 (法人の方は法人名)
- * 使用ドメイン名
 ※半角で記入
 お客様の使用ドメイン名を入力してください。
 (例: user-domain.co.jp, user-domain.com, aa.st99.arena.ne.jp, user-name.on.arena.ne.jp)など。
 ホスト名 (www, mail, ftpなどは不要です。)
- * SSL用 KeyPair 受付番号
 ※半角で記入
 CSRファイルで作成された、SSL用 KeyPair「受付番号」を入力して下さい。
- * ご利用の認証サービス会社を選択してください。
 - 日本ベリサイン株式会社
 - セコムトラストネット株式会社
 - 総合警備保障株式会社
 - 日本ポルチモアテクノロジー株式会社
 - その他の認証サービス会社
 その他の認証サービス会社をご利用の場合は、以下に該当の会社名をご記入下さい。

SSLオプションサービスお申込フォーム(2/2)

*** SSLサーバID (証明書)**

認証サービス会社から発行されたSSLサーバID (証明書)の
 -----BEGIN CERTIFICATE-----
 から
 -----END CERTIFICATE-----
 を含めたすべての行をコピーし上の欄に貼り付けてください。

*** 認証局 (CA) の証明書**

- 認証局 (CA) の証明書を設定しない場合、ブラウザのバージョンによっては、「証明書の信頼性が確認できない」というメッセージが表示される場合があります。
- 認証局の証明書は、認証サービス会社さまより入手してください。
- 認証局 (CA) の証明書はCSRとは異なります。

認証サービス会社が発行する、認証局の証明書の
 -----BEGIN CERTIFICATE-----
 から
 -----END CERTIFICATE-----
 を含めた全ての行をコピーし上の欄に貼り付けてください。

※ 認証サービス会社からの発行が無い場合は、不要です。

*** メールアドレス**

※半角で記入

※弊社から受領メール等お送りします。必ず到着可能なメールアドレスをご記入ください。

*** SSL設定手数料**

8,000円
 (SSL設定手数料は、サーバ変更が完了した暦月の月額料金のご請求に合算されます。)

*** 備考**

※弊社へのご連絡事項等ございましたら、ご記入ください。

以上の内容でSSLオプションサービスを申し込む

セコムをご利用のお客さまは
Entrust.net 証明書
 をここに入力して下さい。

セコムをご利用のお客さまは
Entrust チェーン証明書
 をここに入力して下さい。

必要項目を入力し最後に「以上の内容で SSL オプションサービスを申し込む」をクリック。
 お申し込み後約 5 営業日以内に設定いたします。設定が完了しましたらメールでご連絡いたします。

(4) SSL の利用

SSL オプションの お申し込み手続きが完了すると、SSL を使用したセキュリティの高いホームページが作成出来るようになります。ここではお申し込み手続き完了後のご利用方法についてご案内致します。

1) ファイル転送

SSL オプションをお申し込み頂くと、お客様の WebARENA Suite2 サーバのルートディレクトリに ssl という ディレクトリが出来ます。さらにその中に、home と cgi-bin と cgi-def という 2 つのディレクトリが出来ますので、SSL 用のコンテンツは非 SSL のコンテンツとは別に /ssl/home ディレクトリと /ssl/cgi-bin ディレクトリまたは /ssl/cgi-def ディレクトリの中に置いて下さい。

ディレクトリ	パーミッション	主な用途
/		
+-----	home 700 (rwx-----)	HTML ・ CGI ・ PHP ・ SSI
+-----	cgi-bin 700 (rwx-----)	お客様の CGI
+-----	cgi-def 700 (rwx-----)	弊社製 CGI
+-----	anonymous 750 (rwxr-x--)	AnonymousFTP
+-----	log 755 (rwxr-xr-x)	
	+++ www 700 (rwx-----)	Web のログファイル
	+++ ftp 700 (rwx-----)	FTP のログファイル
+-----	ssl 755 (rwxr-xr-x)	
	+++ home 700 (rwx-----)	HTML ・ CGI ・ PHP ・ SSI (SSL)
	+++ cgi-bin 700 (rwx-----)	お客様の CGI (SSL)
	+++ cgi-def 700 (rwx-----)	弊社製 CGI (SSL)

2) ブラウズ

/ssl/home ディレクトリと/ssl/cgi-bin ディレクトリをブラウザで開く時のアドレス(URL)は以下の様になります。

/ssl/home	https://ドメイン名/
/ssl/cgi-bin	https://ドメイン名/cgi-bin/
/ssl/cgi-def	https://ドメイン名/cgi-def/

(5) ドメイン名使用許諾書の発行

ARENA サブドメイン (***.xx.arena.ne.jp) で SSL をご利用になる場合は認証サービス社へ SSL サーバ ID (証明書) を申請する際に弊社が発行する「ドメイン名使用許諾書」が必要になります。申請の流れは以下のようになります。

[Step 1] CSR の作成

[Step 2] ドメイン名使用許諾書発行の申請

[Step 3] SSL サーバ ID (証明書) の申請

[Step 4] SSL オプションサービス申込み

1) 「サイトマネージャー」にログイン

2) ARENA ドメイン使用許諾書申請を選択

「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー


[Web&FTP 管理] - [SSL] - [ARENA ドメイン使用許諾書申請]を選択

3) フォームへの入力

ARENA ドメイン使用許諾書申請を選択すると、別ウィンドウで「ドメイン名使用許諾書」申請フォームが表示されます。

必要事項を入力して下さい。

ドメイン名使用許諾書申請画面


WebARENA

「ドメイン名使用許諾書」申請フォーム

ご利用ドメイン名の末尾にarena.ne.jpがついているWebARENAサブドメイン名(例: aa.st99.arena.ne.jp, user-name.on.arena.ne.jp)を使ってSSLサービスをご利用される場合には、当社からの「使用許諾書」が必要になります。ご利用されるドメイン名の設定完了後に本フォームでお申し込み下さい。

お客さま独自ドメイン名(例: user-domain.co.jp, user-domain.com, user-domain.to)をご利用の場合は、この申請は不要です。

以下に必要事項をご記入の上、申し込みボタンを押してください。
 *は必須項目です。
 ※必ず日本語は全角、英数字は半角でご記入下さい。

* アドミンアカウント (admin@IPアドレス)
 admin@ ※半角で記入

* お客さま名 (法人の方は法人名)

* 使用ドメイン名 (=使用許諾書発行ドメイン名)
 ※半角で記入
 「使用許諾書」発行をご要望される、ご契約初期ドメイン名(例:aa.st99.arena.ne.jp)、またはWebARENAサブドメイン名(例:user-name.on.arena.ne.jp)を入力して下さい。

* SSL用 KeyPair 受付番号
 ※半角で記入
 CSRファイルで作成された
 -----END NEW CERTIFICATE REQUEST----- の下の行にある
 受付番号を入力して下さい。

* 希望の「ドメイン名使用許諾書発行」
 日本ベリサイン(株)あて「ドメイン名使用許諾書」発行
 セコム(株)あて「ドメイン名使用承諾書」発行
 総合警備保障(株)あて「ドメイン名使用承諾書」発行
 日本ボルチモアテクノロジー(株)あて「ドメイン名使用承諾書」発行
 その他の認証サービスあて
 その他の認証サービスあての場合は、以下に該当の会社名、URLをご記入下さい。

* メールアドレス
 ※半角で記入
 ※必ず到着可能なメールアドレスをご記入ください。

* 備考

 ※弊社へのご連絡事項等ございましたら、ご記入ください。

必要事項を入力し
 『以上の内容で「ドメイン名使用許諾書」を申請する。』をクリック

申請いただいて約 5 営業日で、ご契約登録の住所あてに以下のような内容の許諾書を郵送いたします。こちらを SSL サーバ ID(証明書)申請時にあわせて認証サービス社へご提出下さい。

川崎市幸区堀川町580-16
日本ペリサイン株式会社御中

ドメイン名使用許諾書

株式会社エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ(以下、「ドメイン名所有団体」という。)は、ドメイン名(arena.ne.jp)の所有者として、ドメイン名登録機関である社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)、Network Solutions、又は ccTLD(Country Code Top-Level Domains)レジストリのドメイン登録簿(以下、「ドメイン名登録簿」という。)に記載されている本人に相違ありません。又、当該ドメイン名登録簿に記載される情報が正確であることを保証するものです。

当組織(私)は、先般、日本ペリサイン株式会社(以下、「ペリサイン」という。)にサーバ証明書の発行を申請した***株式会社(以下、「証明書申請団体」)に対し、当組織(私)が所有する本ドメイン名(***コモンネーム**)の使用を許諾したことに相違ありません。又、当該ドメイン名の使用許諾には、証明書申請団体が申請中のサーバ証明書のコモンネームとして上記ドメイン名を使用する権利並びに証明書申請団体の製品及びサービスに関連して上記ドメイン名を使用する権利が含まれていることに相違ありません。

当組織(私)は、本許諾書における表明が事実と相違し、又は、ドメイン登録機関との間で締結された契約に違反した結果、当組織(私)が使用を許諾したドメイン名に対してペリサインが発行したサーバ証明書に関わり、万一、ペリサインが損害を被った場合(これには第三者からの請求を含む)、これを無条件で補償することに同意します。

代表住所：

組織名：株式会社エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ

記名：代表取締役社長 川守 祐 市 印

8. ディスク容量

(1) 契約ディスク容量の変更

1) 「サイトマネージャー」にログインする

2) 契約容量変更を選択

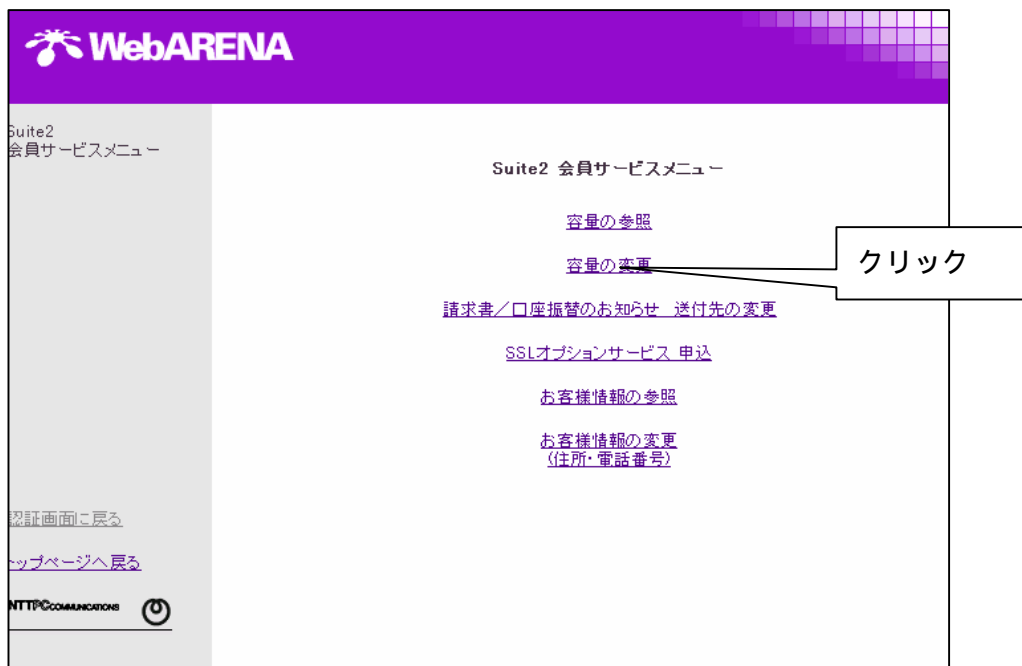
「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー

[サイト管理]-[ディスク容量]-[契約容量変更]を選択

3) 契約容量変更を選択すると別ウィンドウで「契約内容変更サービス認証」が表示されます。

ログイン名	admin@2**.***.***.***
パスワード	admin(管理者)用パスワード

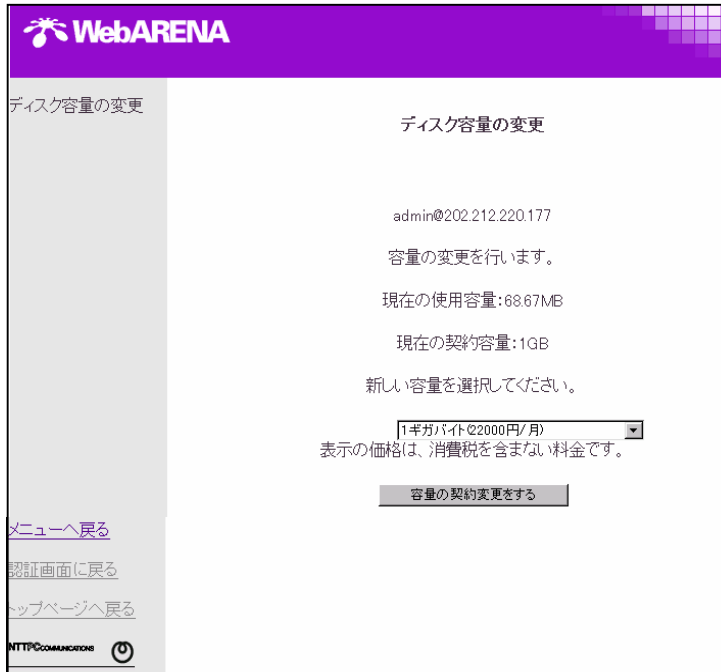
4) 容量の変更を選択



5) 容量の変更

プルダウンメニューをクリックし、ご希望のディスク容量を選択して下さい。

ご希望のディスク容量を選択したら、「容量の契約変更をする」をクリックして下さい。



WebARENA

ディスク容量の変更

ディスク容量の変更

admin@202.212.220.177

容量の変更を行います。

現在の使用容量:68.67MB

現在の契約容量:1GB

新しい容量を選択してください。

1ギガバイト@2000円/月

表示の価格は、消費税を含まない料金です。

容量の契約変更をする


[メニューへ戻る](#)

[認証画面に戻る](#)

[トップページへ戻る](#)

NTTCommercials

ディスク容量の変更確認画面が表示されますので、内容を確認し問題がなければ「契約を変更する」をクリックして下さい。



WebARENA

ディスク容量の変更

ディスク容量の変更

お客様のログイン名:admin@202.212.220.177

現在の使用容量:68.67MB

現在の容量の上限:1GB

変更後の容量の上限:950MB

修正する

契約を変更する

[メニューへ戻る](#)

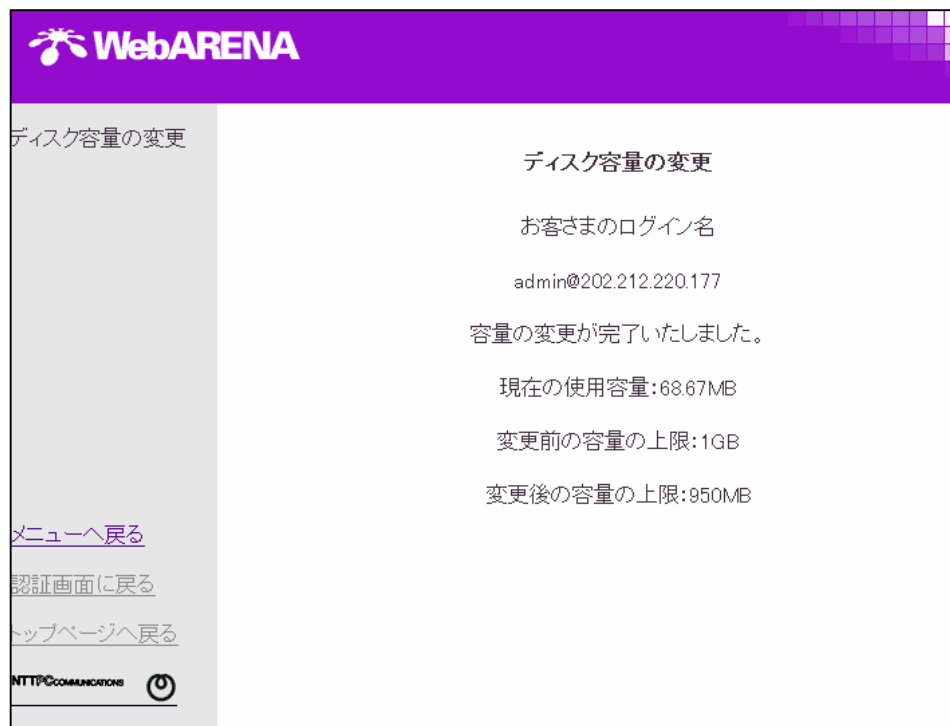
[認証画面に戻る](#)

[トップページへ戻る](#)

NTTCommercials

6) ディスク容量変更の完了

下記画面が表示されたら、ディスク容量変更は完了です。



【ご注意】

- ・増設したディスク容量は Web 用として割当てられます。メール用に増設したい場合は、次項「(2) ディスク容量配分の変更」を行なって下さい。
- ・ディスク容量を減らす場合には、Web 用のディスク容量が減る事になります。減らしたい分の空き容量が Web 用に確保されていない場合は、エラーとなります。

(2) ディスク容量配分の変更

1) 「サイトマネージャー」にログインする

2) Web/メール容量配分を選択

「サイトマネージャー」の左側に表示されるメニュー

[サイト管理]-[ディスク容量]-[Web/メール容量配分]を選択

3) Web 用に割り当てるディスク容量を選択する。

現在のディスク容量配分が表示されますので、右下にあるプルダウンメニューから Web 用に割り当てるディスク容量を選択してください。希望のディスク容量が表示されたら、「割り当てる」をクリックして下さい。

TOP > サイトマネージャー > サイト管理 > ディスク容量 > Web/メール容量配分

■ サイト管理

Web/メール容量配分

■ Web/メール容量配分変更
 契約容量の中からWebとメールの2つに使用目的を分けて容量を配分します。

test-wpr.arena.ne.jp ドメインの現在の契約容量は 150 (M)です。

	25 M	50 M	75 M	150 M
Web 15/100 (M)	[Bar chart showing 15M used, 85M available]			
メール 0/50 (M)	[Bar chart showing 0M used, 50M available]			

■ 使用量 ■ 空き容量

全体契約容量	150 (M)	
Web使用可能容量	Web使用量	Web空き容量
100 (M)	15 (M)	85 (M)
メール使用可能容量	メール使用量	メール空き容量
50 (M)	0 (M)	50 (M)

契約容量150のうち (M)をWebに (残りが自動的にメールでの使用可能容量になります。)

以上で、ディスク容量配分は終了です。

9 こんな時は？



- ・メールの受信ができない。
- ・CGI データの消失。
- ・FTP でのアップロードができない。
- ・アップロードしたファイルの内容が空になる。

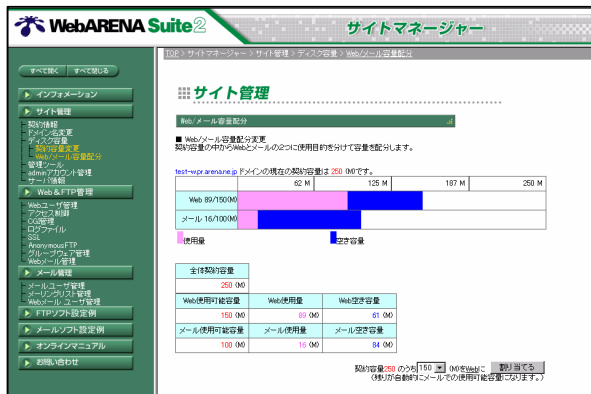
ディスク容量に空きがなくなると、上記の現象が発生します。このような事象が発生した場合は、こちらが原因とも考えられますので使用容量確認後、容量を確保して下さい。

使用容量の確認方法

使用容量の確認は「サイトマネージャー」内の
サイト管理 > ディスク容量 > Web/メール容量配分 から行っていただけます。

メールユーザーのディスク使用量は「サイトマネージャー」内の
メール管理 > メールユーザ管理 > メールユーザの登録・変更 からご確認いただけます。

Web ユーザのディスク容量は「サイトマネージャー」内の
Web&FTP 管理 > Web ユーザ管理 > Web ユーザの登録・変更 からご確認頂けます。



Web/メール容量配分

The screenshot shows the 'メール管理' (Mail Management) page, specifically the 'アカウント登録・変更' (Account Registration/Change) section. It contains a form for adding or editing a mail user account with fields for:

- アカウント名 (Account Name)
- パスワード (Password)
- パスワード再入力 (Re-enter Password)
- コメント (Comments)
- 容量 (Capacity)

Below the form is a table listing existing mail users:

ユーザ名	コメント	使用容量	使用可能容量	ユーザ名変更	容量変更	パスワード変更	削除
master		0	1	○	○	○	○
test		28	無限無	○	○	○	○
user		0	5	○	○	○	○

メールユーザの登録・変更

容量の確保

下記いずれかの方法で、メール使用可能容量を確保して下さい。

1. Web / メール の割り当て容量の配分を変更する

割り当て容量の配分変更は「サイトマネージャー」内の

サイト管理 > ディスク容量 > Web / メール容量配分 から行っていただけます。

各メールユーザーのディスク使用量は『サイトマネージャー』内の

メール管理 > メールユーザ管理 > メールユーザの登録・変更 から変更いただけます。

各 Web ユーザのディスク容量は『サイトマネージャー』内の

Web&FTP 管理 > Web ユーザ管理 > Web ユーザの登録・変更 から変更頂けます。

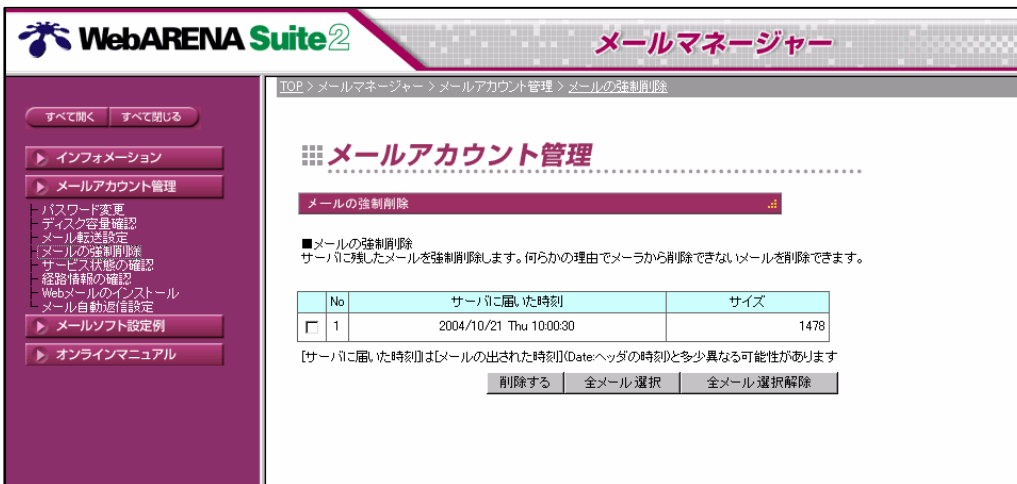
2. 不要なファイルを削除する

2-1. メールデータの削除

各メールユーザーのメールボックス内の不要なファイルの削除は、

「メールマネージャー」内の メールアカウント管理 > メールの強制削除 から行えます。

メールマネージャーへのログインは、操作を行いたいメールユーザーアカウントとそのアカウントのパスワードを入力していただく形となります。



The screenshot shows the 'メールマネージャー' (Mail Manager) interface. The main content area is titled 'メールアカウント管理' (Mail Account Management) and 'メールの強制削除' (Force Delete Mail). Below the title, there is a table with columns 'No', 'サーバに届いた時刻' (Time received on server), and 'サイズ' (Size). One row is visible with 'No' 1, 'サーバに届いた時刻' 2004/10/21 Thu 10:00:30, and 'サイズ' 1478. Below the table are buttons for '削除する' (Delete), '全メール選択' (Select all mail), and '全メール選択解除' (Deselect all mail).

No	サーバに届いた時刻	サイズ
<input type="checkbox"/> 1	2004/10/21 Thu 10:00:30	1478

2-2. Web データの削除

各 Web ユーザーの不要なデータの削除は、FTP にて行って下さい。

3.契約容量を変更する

ご契約ディスク容量の変更は「契約内容変更サービス」にて行って下さい。

< 契約内容変更サービス >

<https://customer.arena.ne.jp/>

オンラインからの変更が完了しましたら、ご契約ディスク容量の変更は完了です。増設した容量は Web サーバの容量として追加されていますので、お客さまにて Web / メール の容量割り当て変更を行って下さい。

なお、ディスク容量超過時の問題については下記をご覧ください。

<http://web.arena.ne.jp/suite2/faq/010.html#16>

Web メールを使用している場合

使用可能容量の確保以降、Web メールでのデータの整合処理を実施して下さい。Web メール内の不要データの削除、並びにデータの整合処理をお試しいただければと存じます。

Web メール内のデータの整合処理

Web メール内 個人設定 > WebMail 設定 > メールデータの整合処理 から行っていただく事が可能です。Web メール内の不要なメール等を削除しますと、削除トレイに移動しますので、削除トレイ内に移動したメールアドレスも削除いただき、その後データの整合処理を行って下さい。



Powered by deskNETS

受信トレイ | メール作成 | アドレス帳 | **個人設定** | ヘルプ

Powered by deskNETS
氏名: 未設定
ログアウト

前に戻る

個人情報設定	WebMail設定	オプション
<p>ユーザー情報の変更 名前、勤務先情報などのユーザー情報を変更できます。</p> <p>画面デザイン設定 画面の配色やメールアドレスのリンク先、受信トレイのリフレッシュ間隔を変更できます。</p> <p>アドレスグループ設定 登録したアドレス情報をより効率よく管理するためにグループの新規作成、変更、削除などができます。</p> <p>フォルダの整理 メールを管理するための各種フォルダを登録、変更、削除などができます。</p>	<p>アカウント設定 受信するアカウントの登録、更新が行えます。</p> <p>フィルタ設定 受信したメールを、自動的に[受信トレイ]以外のトレイに移したい場合や、別のメールアドレスに転送したい場合に設定します。</p> <p>迷惑メール設定 迷惑メールに登録したアドレスのメールを「強制削除」して削除トレイに移動する設定を行えます。</p> <p>削除トレイ設定 メールを削除トレイに[移動]したり、[削除]したりした場合に、削除トレイ内こだけだけの期間保存しておくかを設定します。</p> <p>開封確認設定 メールを開封したことを知らせる確認メッセージの設定を行えます。</p> <p>メールデータの整合処理 保存されているメールの既読/未読件数、サイズなど整合の取れていないデータのメンテナンスを</p>	<p>表示設定 WebMailを使用する際の各表示方法を設定できます。</p> <p>署名設定 メールの本文に付加する署名の登録、変更、削除ができます。</p>

ここから

10 お問い合わせ先一覧

WebARENA Suite2 サービスサポートページ

<http://web.arena.ne.jp/suite2/>

ご加入後の料金・ご加入手続き・各種変更手続きなどに関するお問い合わせ先

営業サポート担当 お問い合わせフォーム

<https://www.nttpc.co.jp/contact/suite2/contact/service.html>

営業サポート担当 電子メール : suite-staff@arena.ne.jp

Suite2 の仕様、管理ツールの使用方法や使用時のトラブルなどに関するお問い合わせ先

技術サポート担当 お問い合わせフォーム

<https://www.nttpc.co.jp/contact/suite2/contact/tech.html>

技術サポート担当 電子メール : suite2-tec@arena.ne.jp

WebARENA Suite2 では電話でのサポートを行っておりません。予めご了承ください。

FAQ

よくあるご質問を抜粋しています。最新の情報とご回答は

WebARENA Suite2 ホームページ

<http://web.arena.ne.jp/suite2/faq/index.html> をご覧ください。

オンラインマニュアル

Suite2 の使用方法等をご案内しております。

<http://web.arena.ne.jp/suite2/support/manual/index.html>